

令和6年度 事業計画書

公益財団法人札幌市芸術文化財団

令和6年度 事業計画書

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

〈趣 旨〉

当財団は札幌市の指定管理者として、札幌芸術の森、本郷新記念札幌彫刻美術館、札幌コンサートホール、札幌市教育文化会館、札幌市民ギャラリー、札幌市民交流プラザの市内6施設を管理運営しております。

主な事業として、芸術の森では、「サッポロ・シティ・ジャズ」や「札幌ジュニアジャズスクール」、「バレエセミナー」などの音楽舞台芸術事業を継続して実施します。また、美術館事業として「水木しげるの妖怪 百鬼夜行展」、「トゥールーズ=ロートレック展」などを開催するほか、第4回本郷新記念札幌彫刻賞の受賞作品を、芸術の森美術館中庭に展示します。

コンサートホールKitaraでは、「ロンドン交響楽団」など世界的なオーケストラやソリストによる演奏会のほか、お客様からの要望も多い未就学児も楽しめる公演等を開催し、新たな聴衆の開拓に努めます。また、地元アーティストを起用した公演等、次世代の育成につながる事業の推進にも一層取り組みます。

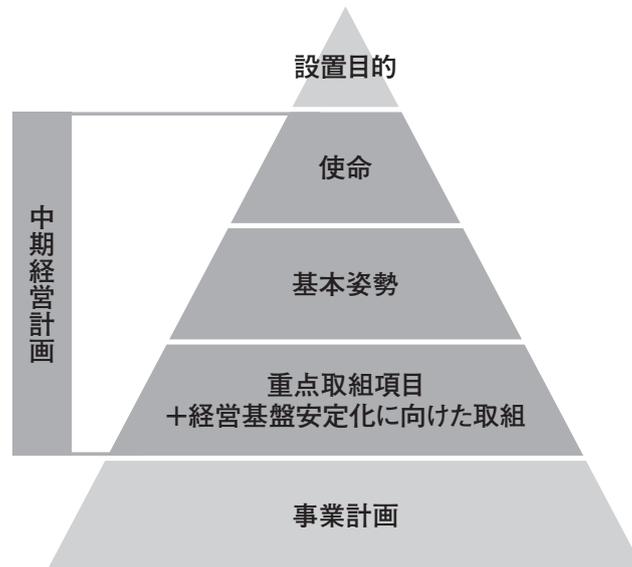
教育文化会館は、令和5年1月から実施している改修工事が完了し、令和6年10月から開館いたします。リニューアルオープン記念事業として、8月に石山緑地で薪能を開催するほか、「野村萬斎スーパー狂言」など多彩な記念事業を展開します。また、札幌市民芸術祭では、引き続き市民の芸術文化活動の支援に努めてまいります。

市民交流プラザでは、hitaruで地元団体などとオペラ作品を創造・発信する第2回「hitaruオペラプロジェクト」の公演や高度な舞台機能を活かしたバレエやミュージカルなどの公演を開催するほか、SCARTSでは切り絵の展覧会「柴田あゆみ かみがみの森」などの連携事業の実施や相談サービス・助成金交付事業などのサポート事業を行うなど、第2期指定管理期間の集大成となるよう文化芸術活動の拠点にふさわしい事業を展開してまいります。

今後とも、当財団が長年築いてきた指定管理者としての実績をもとに、財団の総合力を最大限に発揮し、札幌からの新しい芸術文化の創造と発信に寄与します。

〈中期経営計画〉

令和5年度からの5年間にわたる当財団の経営方針として、中期経営計画を策定しました。社会情勢や文化芸術のあり方が大きく変化し、当財団として期待されることや果たすべき役割もまた変化している中で、職員が共通の目標を持ち、施設が連携することで、より札幌市の文化芸術振興を図り、かつ、効率的な経営の実現を目指しております。



—— 使命 ——

私たちは

札幌の芸術文化の振興を担う団体としてこれまで築いてきた

総合力とネットワークを活かし

誰もが芸術文化に触れる機会を生み出し

感動の輪を広げていくことで

人と人が心豊かにつながる未来を創造します

当財団は、札幌の文化拠点である6つの施設で、長年にわたり、企画・運営を担ってきました。これまでの運営を通じ、多彩なジャンルの芸術文化を提供できる専門性、施設間で効果的に連携できる組織力、関連団体との幅広いネットワーク等を築き上げてきました。

これらを最大限に活用し、子どもから大人、障がいのある方や外国人の方、アーティストなど、あらゆる人が芸術文化に触れ、また創作、表現できる機会を充実させることで、心はずむような体験との出会いを創出します。

このような心はずむ体験との出会いが感動となり、人々の豊かな情操や創造性あふれる人間性を育みます。そして、より多くの人々が感動に出会い、共有し、感動の輪が広がっていくことで、芸術文化をきっかけとして、人と人との交流が生まれ、多様性を認め合う活気あふれる社会の礎となります。この感動との出会いを札幌から全道・全国、また世界へと広げていくとともに、未来に向けても永続的なものとして次世代を担う子どもたちやアーティストをはじめとして多方面から人々の育成・支援に取り組みます。

1 多彩な芸術文化の提供と他分野連携で都市ブランド向上に貢献

長年にわたり多彩な事業を展開し培ってきた経験や専門的な人材を有する組織力、幅広いネットワークを活かすとともに、それぞれの特性を最大限発揮してきた管理施設を相互に連携させることで、子どもから大人、障がいのある方や外国人などあらゆる人々へ、魅力的な芸術文化に触れる機会と新たな感動との出会いを提供します。加えて、芸術文化がもつ創造性を活用することで、教育や福祉、観光等との連携を強化し、都市ブランドの向上に寄与します。

2 誰もが快適に利用できる施設を運営し、人々と芸術文化をつなぐ

文化施設の運営団体として、利用者満足度やサービスの維持向上のために様々な取り組みを充実させることで、誰もが安心して快適かつ平等に芸術文化活動ができる場を提供します。また、財団が管理運営を行う多様な施設を効果的に活用し、人々と芸術文化をつなぐ拠点としての役割を最大限発揮できるよう取り組みます。

3 市民の豊かな感性の涵養によるまちづくりと人材育成

芸術文化の提供を通じ、未来を担う子どもたちをはじめ、市民一人ひとりの豊かな感性を育み、人々の交流を促進していくことで、創造的で活力あふれるまちづくりに貢献します。また、芸術文化活動を行うアーティストや団体、鑑賞者などを育成、支援するとともに、活動を支えるボランティアが活躍できる機会を創出し、札幌の芸術文化の継承、発展に寄与します。

—— 重点取組項目 ——

1 芸術文化との出会いを全ての人へ提供

(1) 社会包摂を意識した運営

これまで、ユニバーサルデザインへの取組や施設の無料開放、参加しやすい料金の設定、多言語対応等を実施し、そのノウハウを蓄積してきました。今後はさらに包摂性を念頭に置いて事業企画や施設運営に取り組み、障がいの有無、経済状況、国籍や年齢などに関わらず、全ての人が身近なものとして芸術文化の魅力に触れ、楽しむことができる機会を提供します。

(2) オンライン技術の効果的な活用

情報通信技術の急速な発展と普及に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大により、様々な状況でオンライン技術の効果的な活用が求められています。引き続き、事業企画において時代の変化に対応した多様な芸術鑑賞スタイル等を模索し、また施設運営においてインターネットや通信端末等を活用した利便性の高いサービスを提供します。

2 次世代を担う人々の育成・支援

(1) 子どもたちの芸術文化活動の充実

これまで、子どもの頃から芸術文化に親しむことができる事業、また本物の芸術文化を体験することができる事業を積極的に実施してきました。今後もこれらの事業を充実させ、未来を担う子どもたちの豊かな感性や創造力、さらに多様性を認め合う心を育みます。

(2) 若手アーティスト等の活動支援

芸術文化の魅力が次世代へ継承していくためには、若手アーティスト等の活躍が必要不可欠です。長期的な視点を持ち、若手アーティスト等へ発表の場や活動の機会を提供するなど、段階に応じたチャレンジやステップアップへの支援の充実を図ります。

3 様々な「連携」を図り、当財団ならではの特色ある芸術文化事業を展開

(1) 施設間連携のさらなる強化

これまで、多様な施設を管理運営する当財団のメリットを踏まえ、各施設の特色を活かした連携事業を実施してきました。今後はこの施設間連携を充実させ、さらに魅力的な事業を展開することで、新たな感動の提供を目指します。

(2) 他分野との連携の推進

特に教育分野においては、創造性が発露しやすい芸術文化への期待度は非常に高く、積極的に連携を図ってきました。また、芸術文化がもつ創造性の活用は、教育にとどまらず、まちづくり、経済、福祉、観光等の分野においても期待されています。当財団が有する高い専門性を活かし、これらの分野との連携をより一層推し進めることで、まちの活性化と魅力向上に寄与します。

—— 経営基盤安定化に向けた取組 ——

1 人材

当財団は、札幌における芸術文化施設の運営に関して最も経験豊富な団体であり、多岐にわたる高度な専門性や企画力、高い利用者満足度を維持するための様々なノウハウを保持し、関連団体や地域と良好な関係を築いてきました。

(1) 職員の採用

こうした強みを維持向上させるために必要である意欲の高い人材の確保について、中長期的な見通しに基づき進めます。

(2) 職員の育成

実践につながる研修や研鑽の機会の一層の充実や、個性や能力等に応じた管理職からの定期的なフィードバック等により、職員一人一人の能力や意識、意欲の向上を図り、組織の持続的な発展を目指します。

2 財務

当財団の使命を遂行するためには、自己財源の安定的な確保と、収入と支出のバランスが取れた適切な経営が必要なことから、以下の取組を行います。

(1) 快適な施設利用のための設備改修と、効率的な管理運営

(2) 事業における適正な料金の検討と、幅広い事業展開による収入の確保

(3) 様々な情報媒体の活用と、あらゆる世代に向けての情報発信による利用者数の増加

(4) 協賛金や助成金等による外部資金の獲得と、効果的な資産運用

令和6年度事業一覧表

〈芸術文化の創造発信と普及振興事業〉	道外開催事業		新規	重点取組項目※					
	道外	国外		1		2		3	
				(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)
I 芸術の森事業部									
1 音楽・舞台芸術事業									
(1) 札幌の文化芸術発信事業 サッポロ・シティ・ジャズ									
① シアタージャズライブ								●	
② 海外プロモーション事業		○						●	●
③ 企業・団体とのタイアップによる事業									●
④ 野外ステージを活用したジャズライブ			○						
⑤ 市民交流プラザを活用した普及プログラム				●				●	
(2) 次世代の文化芸術の担い手・人材育成事業									
① 第25期札幌ジュニアジャズスクール							●		●
② 札幌芸術の森パレエセミナー 2024							●	●	●
③ 北海道グループキャンプ							●	●	
(3) 文化芸術を通じた市民活動の促進									
① パークジャズライブ				●				●	●
(4) 質の高い文化芸術の創造・提供事業									
① シアタージャズライブ(再掲)								●	
(5) 各種団体との連携による文化芸術の振興									
① 各種団体共催・付帯事業									
2 美術館事業									
(1) 展覧会事業									
① 遠藤彰子展 生生流転				○					
② 水木しげるの妖怪 百鬼夜行展 ～お化けたちはこうして生まれた～				○					
③ 内藤コレクション 西洋の写本—いとも優雅なる中世の小宇宙				○					
④ フィロス・コレクション ロートレック展 時をつかむ線				○					
⑤ 札幌美術展 マイ・ホーム(仮)									
⑥ 札幌芸術の森美術館コレクション選									
(2) 野外美術館									
① ボランティアによる作品解説									
② 鑑賞アプリ、グッズの運用									
(3) 教育普及事業									
① 佐藤忠良記念子どもアトリエワークショップ								●	
② 子どもの文化芸術体験事業「ハロー！ミュージアム」								●	
(4) 利用促進事業									
① グッズ等販売促進									
(5) 人材育成									
① ボランティア及び美術館協力員									
② 博物館実習の受け入れ									
(6) 保管・整理									
① 作品の保存及び管理									
② 資料整理									
(7) アウトリーチ事業									
① Flowering Garden 1年目				○				●	●
3 工芸事業									
(1) 展覧会事業									
① 工芸作品展示事業「ベストポケット」								●	
② 第30回芸術の森地区文化祭									
(2) 工芸・版画講習会事業									
① 工芸・版画講習会				●		●			

※項目は、P4 〈中期経営計画〉重点取組項目の各項目の番号と対応。

	道外開催事業		新規	重点取組項目					
	道外	国外		1		2		3	
				(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)
4 芸術の森の環境を生かした事業									
(1) 地域連携									
① 芸術の森地区連合会ほか地域の施設との連携									
② 教育機関の職場体験やインターンの受け入れ									
(2) 自然環境を生かした誘客事業と施設の利用促進									
① スプリングフェスタ									
② 野外美術館謎解きイベント									
③ 芸森アートマーケット									
④ 芸森かんじきウォーク									
⑤ コンサートピアノ試奏会									
(3) 広報業務									
① ホームページ、SNSの活用									
② 総合案内パンフレットや集客チラシの製作、配布									
③ マスコミへの情報提供、誘致活動									
5 彫刻美術館事業									
(1) 展覧会事業									
① コレクション展 かく語りき本郷新 「彫刻は詩の塊だ！」									
② 共振-本郷新+北海道の現代アーティスト(仮称)									
③ 第4回本郷新記念札幌彫刻賞受賞記念 藤原千也展									
④ コレクション展 彫刻の設計図リターンズ(仮称)									
⑤ コレクション展 石と木									
⑥ コレクション展 2024-2025									
⑦ さっぽろ雪像彫刻展2025									
(2) 本郷新記念札幌彫刻賞									
① 第4回本郷新記念札幌彫刻賞 受賞作品展示									
(3) 普及事業									
① 子どもの文化芸術体験事業「ハロー！ミュージアム」									
② 彫美連続講座									
③ 造形教室									
④ 土曜講話									
⑤ 酒井忠康彫刻文庫公開									
(4) 協力事業									
① 学校教育への協力									
② 博物館実習の受け入れ									
③ ボランティアの受け入れ									
(5) 連携事業									
① 地域・企業との連携									
(6) 広報活動									
① ホームページ、SNSの活用									
② 地域住民への情報提供									
(7) 利用促進事業									
① サンクスデー									
② 図書・情報コーナー									
③ グッズ販売									
II コンサートホール事業部									
1 音楽鑑賞事業									
(1) オーケストラシリーズ									
① ジャパン・ナショナル・オーケストラ									
② サー・アントニオ・パッパーノ指揮 ロンドン交響楽団									
(2) ソリストシリーズ									
① 小曽根 真 スペシャル・ピアノ・ソロ 2024 Summer									

	道外開催事業		新規	重点取組項目							
	道外	国外		1		2		3			
				(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)		
②アンドレアス・シュタイアー チェンバロリサイタル ③アリーナ・イブラギモヴァ&セドリック・ティベルギアン デュオリサイタル ④〈第27回リスト音楽院セミナー〉講師による特別コンサート(2公演) (3)室内楽シリーズ ①ダネル弦楽四重奏団(2公演) ②〈ハンガリーの俊英たちV〉トボラーンスキー・ラウラ ソプラノリサイタル			○ ○								
2 音楽普及事業											
(1)ホール開放事業 Kitaraあ・ら・かると ①きがるにオーケストラ ②スプリング・コーラス&プラス～中学生スペシャル！ ③ウィリアムさんのオルガンコンサート ④3歳からのコンサート (2)オルガン事業 ①ウィリアムさんのオルガンコンサート(再掲) ②Kitaraのバースデイ ③第24代札幌コンサートホール専属オルガニスト ウィリアム・フィールディング フェアウェルオルガンリサイタル ④第25代札幌コンサートホール専属オルガニスト デビューリサイタル ⑤クリスマスオルガンコンサート ⑥オルガンウィンターコンサート ⑦オルガンCD制作 (3)札幌オーケストラシリーズ ①きがるにオーケストラ(再掲) ②沼尻竜典作曲 歌劇「竹取物語」 ③Kitaraのクリスマス ④Kitaraのニューイヤー (4)Kitaraアフタヌーンコンサートシリーズ ①アンセツシス～演奏と創作、新進気鋭のピアノデュオ～ ②ザ・レヴ・サクソフォン・クカルテット ③若山社中～里神楽で魅せる江戸の華やぎ～ ④新野 将之 バーカッションコンサート～知っているようで知らない打楽器の世界～ (5)地元音楽家・音楽団体との活動支援・連携事業 ①〈北海道教育大学・札幌大谷大学・Kitara連携事業〉若い芽の音楽会 ②令和6年度KitaraアーティストサポートプログラムI、II ③〈Kitara&札幌音楽家協議会連携プロジェクト〉札幌の音彩(ねいろ)II ～春を上げる北のアーティストたち～ (6)社会包摂事業 ①0歳からのコンサート ②子どものためのKitara参加型音楽会 (7)他事業部との連携事業 ①〈札幌市民ギャラリー&Kitara連携事業〉スプリングコンサート ～ポジティブオルガンとフルートの調べ～											
3 教育・人材育成事業											
(1)エデュケーションプログラム ①Kitaraあ・ら・かると 1)きがるにオーケストラ(再掲) 2)スプリング・コーラス&プラス～中学生スペシャル！(再掲) 3)ウィリアムさんのオルガンコンサート(再掲) 4)3歳からのコンサート(再掲) ②0歳からのコンサート(再掲) ③Kitaraファースト・コンサート ④〈北海道教育大学・札幌大谷大学・Kitara連携事業〉若い芽の音楽会(再掲)											

	道外開催事業		新規	重点取組項目					
	道外	国外		1		2		3	
				(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)
(2)アウトリーチ事業 ①〈札幌市民ギャラリー&Kitara連携事業〉スプリングコンサート ～ポジティブオルガンとフルートの調べ～（再掲） ②専属オルガニストによるオルガンアウトリーチ（市内小学校）						●		●	
(3)セミナー事業 ①パイプオルガン特別講義&オルガン体験レッスン ②第27回リスト音楽院セミナー 1)講師による特別コンサート(2公演)（再掲） 2)特別レクチャー&公開レッスン 3)受講生コンサート						●		●	
(4)地元音楽大学等との連携事業 ①パイプオルガン特別講義&オルガン体験レッスン（再掲） ②〈北海道教育大学・札幌大谷大学・Kitara連携事業〉若い芽の音楽会（再掲） ③〈第27回リスト音楽院セミナー〉特別レクチャー&公開レッスン（再掲）						●		●	
(5)PMF共催事業						●			
4 全国ホールとのネットワーク事業									
(1)ホール・他都市連携事業 ①沼尻竜典作曲 歌劇「竹取物語」（再掲）									
(2)札幌コンサートホールが招へいする音楽家を他都市に紹介 ①専属オルガニストによる公演 1)サントリーホール オルガンプロムナードコンサート（東京都） 2)ザ・シンフォニーホール オール・パッサン名曲選 真夏のオルガンコンサート2024（大阪市） ②ダネル弦楽四重奏団 1)サントリーホール公演（東京都） 2)サルビアホール公演（横浜市） 3)アクロス福岡公演（福岡市） 4)武蔵野市民文化会館公演（東京都） 5)びわ湖ホール公演（大津市）（2公演）									○ ○ ○ ○ ○ ○
(3)国内ホールとの情報交換 ①コンサートホール企画連絡会議（道外）									○
5 PR活動の充実									
(1)広報活動 ①公演情報誌「KitaraNEWS」の発行 ②ホームページ、Kitaraアプリ、X（旧Twitter）やInstagramなどのソーシャルメディア、テレビ、ラジオ等のマスメディアによる情報提供 ③音楽専門誌、タウン情報誌、フリーペーパー、新聞等への広告掲載 ④地下鉄駅構内電照広告の掲出 ⑤公共交通機関や通行量が多い公共空間（地下歩行空間等）への広告掲出 ⑥ホールのスポンサーの獲得 ⑦Kitaraギャラリーでのホール資料や収蔵品展示によるホールの魅力紹介 ⑧観光客の誘致、旅行・タクシー会社、ホテルとの連携強化 ⑨オリジナルグッズの販売 ⑩各種団体会員へのチケット販売（札幌市労連共済センター、札幌商工会議所 ほか） ⑪全国音楽ホール、音楽事務所、札幌市内公共施設、地下鉄主要駅、ホテル、病院、楽器店等へのポスター、チラシ、KitaraNEWS等の送付 ⑫SNS広告を活用したチケット販売促進、広報の強化									
(2)会員制度の運営									
6 チケット等販売事業									
(1)チケット販売						●			
(2)グッズ販売						●			

	道外開催事業		新規	重点取組項目							
	道外	国外		1		2		3			
				(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)		
7 Kitaraボランティアとの連携											
(1)ダイレクトメール発送活動				●							
(2)ホール見学案内				●							
(3)Kitaraギャラリー運営補助				●							
(4)主催事業補助(リスト音楽院セミナー ほか)				●							
(5)専属オルガニストサポート(日本語レッスン、日本文化の紹介、交流等)				●							
(6)音楽情報誌「シンフォニア」の編集・発行				●							
8 その他											
①演奏会付き防災訓練											
②札幌コンサートホール施設見学会											
③ゆきあかりin 中島公園											●
Ⅲ 教育文化会館事業部											
1 舞台芸術に関する事業											
(1)良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供											
①教育文化会館リニューアルオープン記念・イベント 石山緑地薪能(仮称)			○							●	●
②教育文化会館リニューアルオープン記念 野村萬斎スーパー狂言			○								●
③教育文化会館リニューアルオープン記念 人形浄瑠璃文楽											
④教育文化会館リニューアルオープン記念 松竹大歌舞伎											
⑤教育文化会館リニューアルオープン記念 北海道日本舞踊公演 古典と新作で贈る日本舞踊の魅力			○			●					
(2)札幌の舞台芸術の創造・発表											
①教育文化会館リニューアルオープン記念 教文オペラプログラム 北海道二期会創立60周年記念公演 喜歌劇「こうもり」			○								
②教育文化会館リニューアルオープン記念 第53回SAPPORO.ぶんだんきょうフェスティバル			○								
③教文オペラ(アウトリーチ)				●		●	●				
(3)文化施設、文化団体との協働事業											
①演劇公演「裸足で散歩」			○	●							
②人形浄瑠璃2025 さっぽろ人形浄瑠璃あしり座公演				●			●				
③人形劇フェスティバル 2025年 さっぽろ冬の祭典				●			●				
④第65回子ども舞踊祭				●		●					
2 文化芸術活動を行う人材の育成											
(1)文化芸術活動の支援事業											
〈子ども向けプログラム〉											
①子ども向け能楽入門(仮称)				●		●					
②子ども体験新喜劇				●		●					
〈一般向けプログラム〉											
①高橋竜太コンテンポラリーダンスワークショップ						●	●				
②劇場の情報保障セミナー(劇場関係者向けプログラム)			○	●			●			●	
(2)学校教育における芸術文化活動の支援											
①中文連演劇ワークショップ2024							●				
②第70回高文連石狩支部演奏会							●				
③第39回札幌市中文連演劇発表会							●				
④第74回高文連石狩支部高校演劇発表大会							●				
⑤第76回札幌市中学校音楽会							●				
⑥第19回北海道中学生演劇発表大会							●				
⑦第38回札幌市小学校児童音楽祭							●				
(3)文化芸術に関する情報の収集及び提供											
①公立文化施設等とのネットワーク			○								
②実演家など専門家との交流やメディアの活用							●				
③アンケートの実施				●							

	道外開催事業		新規	重点取組項目											
	道外	国外		1		2		3							
				(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)						
3 札幌市民芸術祭															
①札幌市民劇場				●											
②マンドリン音楽祭				●											
③ギター音楽祭				●											
④市民合唱祭				●											
⑤さっぽろ市民文芸				●											
⑥新人音楽会				●				●							
⑦邦楽演奏会				●											
⑧市民美術・書道展				●									●		
⑨札幌市民吹奏楽祭				●											
⑩市民写真展				●											
4 広報活動															
①ホームページ活用による広報					●										
②情報誌の編集、発行				●	●									●	
③メディアを通じた情報提供及び広告等				●	●										
④芸術の森、コンサートホール、市民交流プラザとの連携による広報及び販売促進	○	○												●	
⑤案内、プレイガイド、物販															
⑥教文☆ナビ				●											
5 市民ギャラリー事業															
①市民ギャラリー美術映画会				●											
②〈札幌市民ギャラリー&Kitara連携事業〉スプリングコンサート ～ポジティブオルガンとフルートの調べ～				●				●	●						
③市民ギャラリー手づくり作品市場				●				●							
④カルチャーナイト2024				●	●										
⑤市民ギャラリーワークショップ				●				●	●					●	
⑥市民ギャラリー子ども映画会				●				●							
⑦市民ギャラリーウインターコンサート				●				●	●				●		
⑧高文連石狩支部書道展				●				●	●				●		
⑨札幌市中学校美術・書道展				●				●	●				●		
⑩中央区東地区連合町内会コンサート				●				●	●				●		
IV 市民交流プラザ事業部															
1 札幌文化芸術劇場に関する事業															
(1)創造事業															
①hitaruオペラプロジェクト モーツァルト「ドン・ジョヴァンニ」				●	●			●	●				●		
②hitaruバレエプロジェクト（準備）				●	●			●							
③Creative Art Mix Vol.3 ～ Classical Jewels DX ～				●	●			●							
(2)鑑賞事業															
①新国立劇場バレエ団「アラジン」			○	●	●			●							
②山海塾「降りくるものなかでーとばり」			○	●	●										
③hitaruのひとつとき															
1)川井郁子 with 響Duo				●	●										
2)Creative Art Mix Kids Program ～ BODY & SOUL ～（後掲）				●	●			●	●					●	
3)ANÚNA 神秘のケルティック・コーラス				●	●										
④熊川哲也 Kバレエ トウキョウ（共催）				●	●										
⑤プラザフェスティバル 2024 モーリス・ベジャール・バレエ団2024年日本公演 「バレエ・フォー・ライフ」（共催）				●	●										
⑥第9回北海道戯曲賞大賞作品 ニットキャップシアター「チャーホフも鳥の名前」札幌公演（共催）				●	●										
⑦第五回さっぽろ落語まつり（共催）															
⑧ミュージカル「この世界の片隅に」（共催）									●						
⑨舞台「千と千尋の神隠し」（共催）									●						
⑩2024 HTB ジルベスターコンサート（共催）															
(3)普及・育成事業															
①青少年向けバレエ鑑賞事業				●	●			●						●	
②hitaruのひとつとき Creative Art Mix Kids Program ～ BODY & SOUL ～				●	●			●	●					●	

	道外開催事業		新規	重点取組項目						
	道外	国外		1		2		3		
				(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)	
③hitaruオペラプロジェクト「ドン・ジョヴァンニ」関連事業 「ドン・ジョヴァンニ」への誘い～ハイライト・コンサート ④山海塾「降りくるものなかで～とばり」関連事業 舞踏手によるワークショップ ⑤Creative Art Mix関連事業 Creative Art Mixダンスワークショップ ⑥hitaruバレエプロジェクト関連事業 札幌芸術の森バレエセミナー連携イベント(仮称) ⑦hitaruのひとつ ANÚNA 神秘のケルティック・コーラス関連事業 歌唱ワークショップ(仮称) ⑧青年団 子ども参加型演劇「サンタクロース会議」 ⑨中高生向け現代演劇レクチャー ⑩札幌大谷大学アートプログラム ⑪シネマシリーズ8 映画へと導く映画 (4)交流事業 ①プラザフェスティバル (5)舞台技術向上の取組 ①第5回hitaru舞台技術セミナー ②技術協力支援				●	●		●			
2 札幌文化芸術交流センターに関する事業										
(1)文化芸術の普及・発信、にぎわい創出事業 ①SCARTSクリエイションプロジェクト(リサーチ) ②SCARTSメディアアーツシリーズ ・SCARTS×CoSTEP アート&サイエンスワークショップ ③SCARTS連携事業 1)大学連携コンサート ア 大学連携コンサート 北海道教育大学岩見沢校 イ 大学連携コンサート 札幌大谷大学 2)柴田あゆみ「かみがみの森」切りだす光に包まれる 切り絵の展覧会 3)NoMaps2024 4)SAPPOROぶんだんきょうフェスティバル 5)さっぽろアートステージ 2024 「キッズアートフェス」 ④SCARTSパブリックリレーションズ 1)SCARTSアニュアルレポート 2)西2丁目地下歩道映像制作プロジェクト 3)プラザフェスティバル(再掲) (2)文化芸術活動支援事業・調査研究事業 ①SCARTSサポート事業 1)SCARTS相談サービス・調査研究 2)SCARTSラーニングプログラム 3)企画公募事業 ア 骨茶論～ホネサロン 2024～ イ 命日 ウ あわいのいきものたち～札幌の絵本作家に見える都市と自然～ エ 粒子の踊りII(仮称) 4)札幌文化芸術交流センター SCARTS 文化芸術振興助成金交付事業							●		●	
3 広報・利用促進に関する事業										
(1)広報 ①広報誌作成と事業広報との連携強化 ②ホームページ、SNSなどを活用した広報 ③市民交流プラザのブランディング ④その他の広報制作物 (2)利用促進 ①施設利用に関する営業 ②会員制度の運営 ③協賛制度の運営									●	●

芸術の森事業部 令和6年度主催事業スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
音楽・舞台芸術事業							●8/25 野外ステージを活用したジャズライブ ●8/10～8/14 札幌芸術の森ハレエセミナー ●7/13～7/14 パークジャズライブ					●3月(調整中) 北海道グループキャンプ
美術館事業	●(通年)海外プロモーション事業 ●(通年)企業団体とのタイアップによる事業 ●(通年)第25期札幌ジュニアジャズスケジュール ●(通年)宮種団体共催付帯事業	4/6～6/16 ●遠藤彰子展 生生流転	6/29～8/25 ●氷木しげるの妖怪 百鬼夜行展 ～お化けたちはこうして生まれた～	9/7～9/29 ●内藤コレクション 西洋の写真ーいとも優雅なる中世の小宇宙 9/7～9/29 ●札幌芸術の森美術館 コレクション選②	10/12～1/5 ●札幌芸術の森美術館 コレクション選③	1/18～3/9 ●札幌美術館 マイ・ホーム(仮)						
美術館事業	●(通年)野外美術展 鑑賞アプリグッズの運用 ●(年2回)佐藤忠良記念子どもアートワークショップ	4/27～11/4 ●野外美術館 ボランテニアによる作品解説		9/4～6、10～12 ●博物館実習の受け入れ 9月～12月 ●Flowering Garden 1年目 アウトリーチ事業、プレ展示(Kitararaギャラリー)								●(通年)資料整理
工芸事業	●(通年)工芸作品展示事業「バストポケット」 ●(通年)工芸版画講習会事業											
芸術の森の環境を生かした事業	●4月 スプリングフェスタ ●4月～11月 芸術アートマーケット											●1月～3月 芸術かんじきウォーク
彫刻美術館事業	●(通年)広報活動 ●(通年)芸術の森地区連合会ほか地域の施設との連携、教育機関の職場体験・インターンの受け入れ ●(通年)コンサートピアノ試奏会	●6/15～9/16 共催-本郷新+北海道の現代アーティスト(仮称) ●6/1～R7/5/25 コレクション展 2024-2025										●3/8～5/25 コレクション展 彫刻の設計図リターンズ (仮称)
彫刻美術館事業	●5/26 コレクション展 石と木 ●5月中旬～R8/4月 札幌彫刻賞受賞作品展示(芸術の森美術館中庭)	●6月～12月 ハロー！ミュージアム ●6/1 彫美連続講座 ●6/23 サンクスデー										●1/24～26 さっぽろ雪像彫刻展2025
彫刻美術館事業	●(通年)15(回程度)土曜講話 ●(通年)畑井忠康彫刻文庫公開 ●(通年)学校教育への協力	●(通年)ボランテニアの受け入れ ●(通年)地域企業との連携 ●(通年)広報活動										●10/19 彫美連続講座 ●10月 中学生職場体験 ●10/6(予定) サンクスデー
彫刻美術館事業												●1月 造形教室 ●3/15 彫美連続講座

コンサートホール事業部 令和6年度主催事業スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
音楽鑑賞事業	オーケストラシリーズ				27 ジャパン・ナショナル・オーケストラ	28 サマー・アン・コンサート						
	ソリストシリーズ		31 小嶋 真 31歳 ヴァイオリン								19-20 (第27回) リスト音楽祭(セミナー) 前期による特別コンサート	
	室内楽シリーズ		8 9 タネリ弦楽四重奏団								16 (リッパールの後) 15 ヴァン・クライベール・アンサンブル	
ホール開放事業 Kitaraあらかると		3-5 まがるにオーケストラ / スプリング・コーラス & フォーカル・グループ / ワリアム・ド・ホルン / コンサート / (3歳からのコンサート)										
	オルガン事業		5 ウィリアム・ド・ホルン / コンサート (再掲)	6 Kitaraのバースデイ	17 第24代札幌コンサートホール 札幌オルガン・ウィリアム・ド・ホルン / リサイタル		12 第25代札幌コンサートホール 札幌オルガン・ウィリアム・ド・ホルン / リサイタル		22 クリスマスオルガンコンサート	8 オルガン・ウィンドコンサート		オルガンCD制作
	札幌オーケストラシリーズ		3 まがるにオーケストラ (再掲)						7 沼尻 龍作 作曲 歌劇「竹取物語」 21 Kitaraのクリスマス			
音楽普及事業	Kitaraアフタヌーンコンサートシリーズ				18 アンゼストラスト・演奏と創作。新進気鋭のピアニスト・デュオ	21 サ・レガ・サクソフォーン・クワルテット	5 若山 社中〜里神楽で魅せる江戸の車やぞ〜	9 新野 希之 指揮 パーカッションコンサート 大谷 大学・Kitara 音楽会 若山 琴の音楽会		29 Kitaraアーティスト・サポートプログラム1		
	地元音楽家・音楽団体との活動支援・連携事業							30 (北海道教育大学 札幌 大谷 大学・Kitara 音楽会) 若い芽の音楽会				12 Kitaraアーティスト・サポートプログラムII 15 (Kitara&札幌音楽家 協議会) 連携プロジェクト (札幌の音楽家 若い芽の音楽会) 札幌の音楽家 若い芽の音楽会
	社会包摂事業			22 0歳からのコンサート		4-5 子どものためのKitara多言語音楽会						
他事業部との連携事業		20 (札幌市民ギタリー & Kitara 連携事業) スプリングコンサート 〜ボジティブ・オルガン・ルート〜										
	エデュケーションプログラム		3-5 まがるにオーケストラ (再掲) / スプリング・コーラス & フォーカル・グループ / ワリアム・ド・ホルン / コンサート (再掲) / 3歳からのコンサート (再掲)				12-23-25 Kitaraアーティスト・コンサート					
	アウトリーチ事業 (学校DEカルチャー、他事業部等連携)		20 (札幌市民ギタリー & Kitara 連携事業) スプリングコンサート 〜ボジティブ・オルガン・ルート〜 (再掲)									
教育人材育成事業												
	セミナー事業		16 ハイブオルガン特別講座	18 オルガン体験レッスン								
	地元音楽大学等との連携事業		16 ハイブオルガン特別講座 (再掲)	18 オルガン体験レッスン (再掲)							19-23 第27回 リスト音楽祭(セミナー) 前期による特別コンサート (再掲) / 特別レクチャー & 公開レッスン/ 演奏コンサート	
PMF共催事業												
	ホール・他都市連携事業											
	札幌コンサートホールが招へいする音楽家を広く他都市に紹介											
国内ホールとの情報交換												

市民交流プラザ事業部 令和6年度主催事業スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
創造事業	●通年 hitaru/レエプロジェクト(準備)										●2/9 Creative Art Mix Vol.3 ~Classical Jewels DX~	
鑑賞事業		●5/24-26 第5回さっぽろ落語まつり ●6/6-9 ミュージカル「この世界の片隅に」 ●6/15-20 舞台「千と千尋の神隠し」		●7/6,7 新国立劇場/バレエ団「アラジン」 ●7/13 hitaruのひととき 川井郁子 with 響Duo ●8/24,25 「チエーホフも鳥の名前」 ●9/19 K/レエ トウキョウ				●10/6 「バレエ・フォー・ライフ」	●11/16,17 hitaruのひととき Creative Art Mix Kids Program ~BODY & SOUL~(再掲) ●11/26 hitaruのひととき ANUNA 神祕のケルテリック・コーラス ●12/31 HTB シルベスターコンサート			●3/23 山手塾 「降りくるもの0のなかでーとぼり」
普及・育成事業				●7/8月 Creative Art Mix ダンスワークショップ ●8月 札幌芸術の森/バレエセミナー連携 イベント(仮称)			●9/6 青少年向けバレエ鑑賞事業		●11/16,17 hitaruのひととき Creative Art Mix Kids Program ~BODY & SOUL~ ●11/25 ANUNA 歌唱ワークショップ(仮称) ●12/7,8 青年団「サンタクロース会議」 ●12月 現代演劇レクチャー ●12/13 札幌大台大学アートプログラム			●3/22 山手塾 「降りくるもの0のなかでーとぼり」
交流事業												
舞台技術向上の取組	●通年 技術協力支援											
札幌文化芸術交流センターに関する事業												
普及・発信、にぎわい 創出事業												
活動支援事業・ 調査研究事業												
広報												
利用促進												

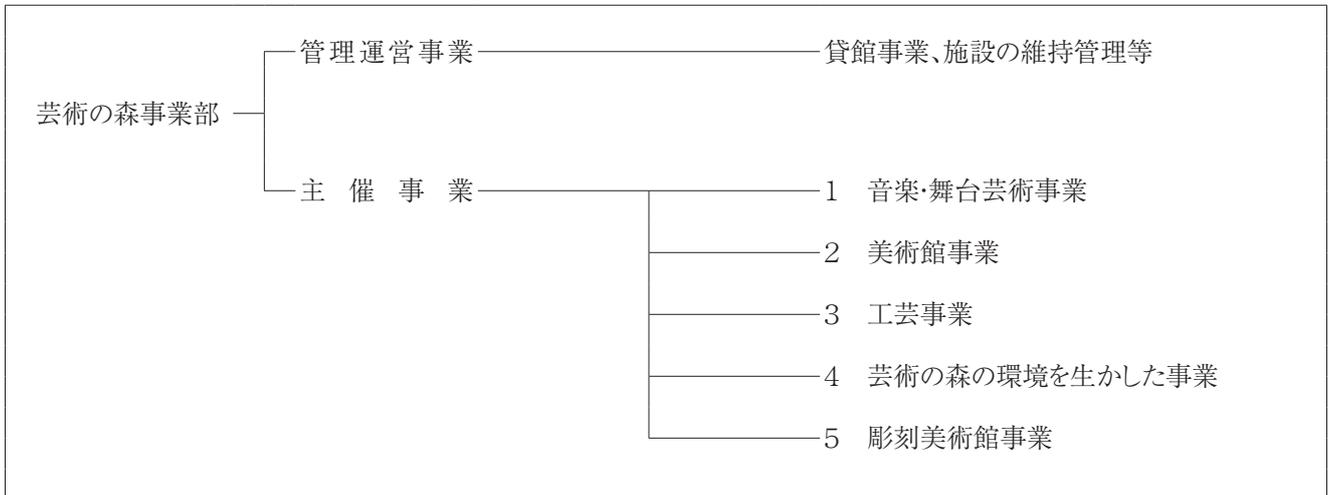
〈 詳 細 資 料 〉

1 芸術文化の創造発信と普及振興に関する事業

定款第4条第1～2号に掲げる事業は、次の計画により行う。

I. 芸術の森事業部

1. 事業体系



2. 管理運営事業

		令和4年度実績	令和5年度見込	令和6年度目標	
利用 状 況	芸術 の 森	野外美術館 観覧者数	61,451人	62,000人	60,000人
		札幌芸術の森美術館 観覧者数	145,398人	226,000人	170,000人
		総入園者数	410,210人	493,000人	500,000人
	注)各工房の講習会受講者数等は総入園者数に含まれる。				
	彫 刻 美 術 館	本館 観覧者数	10,104人	9,600人	9,000人
		記念館 観覧者数	4,422人	4,200人	4,500人
		総入館者数	14,526人	13,800人	13,500人

〈臨時休館〉

※彫刻美術館本館および記念館の煙突断熱材に石綿（アスベスト）含有建材が使用されている疑いが生じたため、令和5年11月18日～11月20日は本館臨時休館、令和5年11月18日～11月22日は記念館臨時休館。

〈観覧料補助〉

※札幌市による文化芸術鑑賞促進事業により、芸術の森美術館においては、「銀の匙」展（令和4年7月16日～9月11日）、「北海道の建築展」（令和4年9月23日～10月10日）、「北海道陶芸の変遷」展（令和4年10月22日～11月6日）、「野田弘志」展（令和4年11月19日～令和5年1月15日）で半額補助。野外美術館においては、令和4年7月16日～11月3日の期間で全額補助。札幌彫刻美術館においては「藤川叢三展」（令和4年6月11日～8月31日）、「上遠野徹」展（令和4年9月10日～12月11日）で半額補助。記念館は令和4年6月11日～12月11日の期間で全額補助。

3. 主催事業

1 音楽・舞台芸術事業

(1) 札幌の文化芸術発信事業 サップロ・シティ・ジャズ

① シアタージャズライブ

hitaruの舞台空間を活用し、主舞台に客席、奥舞台にステージ、袖舞台にフードサービスを設置した特設会場でジャズライブを開催する。優れた舞台機構を活用し洗練されたライブ空間を創出し、音楽と食事とともに楽しむことのできる札幌独自のスタイルとして展開する。

期 日：令和6年12月5日(木)～12月10日(火)

会 場：札幌文化芸術劇場 hitaru

主 催：サップロ・シティ・ジャズ実行委員会(札幌市、札幌芸術の森(札幌市芸術文化財団) ほか)

② 海外プロモーション事業

気鋭の若手ジャズミュージシャンの支援を目的に、過去のパークジャズライブコンテスト優勝者を海外ジャズフェスティバルに派遣する。派遣先でのシティプロモーション、シティジャズの宣伝を行い、「ジャズの街札幌」を世界に発信する。

期 日：通年

主 催：サップロ・シティ・ジャズ実行委員会(札幌市、札幌芸術の森(札幌市芸術文化財団) ほか)

③ 企業・団体とのタイアップによる事業

シティジャズのブランドを活用し、観光イベントや各団体などとタイアップし、ライブやイベントを開催する。出演者には地元ミュージシャンを活用し、タイアップ先の魅力を高めながら、地域づくりに貢献する。

期 日：通年

会 場：市内外各所 ほか

④ 野外ステージを活用したジャズライブ

新規

芸術の森の夏の野外ステージを会場として、地元ミュージシャンとトッププロが出演する野外ジャズライブを開催する。プログラムに出演者と来場者がセッションを行うコーナーを設けるなど、自然の中の開放的な会場の雰囲気を活かし、キッチンカー等の飲食を気軽に楽しめるピクニックジャズライブとして開催。

期 日：令和6年8月25日(日)

会 場：野外ステージ

⑤ 市民交流プラザを活用した普及プログラム

市民交流プラザのSCARTSスタジオを活用し、ジャズ初心者や身体の不自由な方も楽しめるユニバーサルジャズライブや、図書・情報館とのタイアップによるジャズライブラリー企画を開催する。

期 日：令和6年12月5日(木)～12月10日(火)予定

会 場：札幌市民交流プラザ SCARTSスタジオ ほか

(2) 次世代の文化芸術の担い手・人材育成事業

① 第25期札幌ジュニアジャズスクール

ジャズ音楽を通じた子どもたちの豊かな情操の育成を目的に、平成12年度より継続実施する事業の25年目。毎週末に定期練習を行い、定期演奏会をはじめ、地域イベントなどで演奏活動を行う。

道内の各地域で活動する他のジャズスクールと連携し、合同合宿や演奏会を開催する。

期 日：通年

会 場：アートホール ほか

②札幌芸術の森バレエセミナー 2024

次世代のバレエダンサーの育成を目的として、パリ・オペラ座バレエ団教師のジル・イゾアールを主任講師に迎え、国内外で活躍するダンサーや指導者を招聘し、充実したカリキュラムで世界水準のセミナーを、全国から受講者を募集して開催する。

期 日：令和6年8月10日(土)～8月14日(水)

会 場：アートホール

③北海道グループキャンプ

アメリカ・ボストンのバークリー音楽大学よりタイガー大越をはじめとする現役教授陣を招聘し、同校の教育メソッドによるセミナーを、全国から受講者を募集し、開催する。優秀な受講者には、翌年の同音楽大学のサマーセミナーに奨学生として参加できる権利として「バークリー賞」を授与する。

期 日：令和7年3月(調整中)

会 場：アートホール ほか

(3)文化芸術を通じた市民活動の促進

①パークジャズライブ

市民自らが演奏者やイベント運営スタッフとして参加し、つくりあげる音楽イベント。市民の芸術文化活動を促進し、魅力ある街づくりを目的として開催する。市内約10会場で約200組が2日間にわたり無料ライブを繰り広げる。

期 日：令和6年7月13日(土)、7月14日(日)

※ボランティア「ジャズサーバーズ」事業は通年

会 場：大通公園2丁目、札幌市民交流プラザ クリエイティブスタジオ、北海道神宮頓宮 ほか

(4)質の高い文化芸術の創造・提供事業

①シアタージャズライブ(再掲)

(5)各種団体との連携による文化芸術の振興

①各種団体共催・付帯事業

芸術文化の普及振興、教育的効果の高い事業、地域づくりを目的とする事業、また札幌芸術の森の施設を会場とする芸術文化イベントを共催により実施する。

期 日：通年

会 場：市内外各所、野外ステージ ほか

2 美術館事業

(1)展覧会事業

①遠藤彰子展 生生流転

新規

最大で幅約7.5mにも及ぶキャンバスに「人間の存在」を濃密に描き、観る者の魂を激しく揺さぶる画家・遠藤彰子(1947-)の展覧会。初期の「楽園」シリーズ、画家として飛躍する契機となった「街」シリーズ、深い物語性を内包した大型作品群の3部で構成。挿画や立体作品も含めて75点を展示する。

期 日：令和6年4月6日(土)～6月16日(日)69日間

会 場：札幌芸術の森美術館

共 催：北海道放送株式会社、株式会社北海道新聞社

②水木しげるの妖怪 百鬼夜行展 ～お化けたちはこうして生まれた～

新規

妖怪漫画や妖怪画などを手がけた漫画家・水木しげる(1922-2015)の妖怪画展。本展では、創作の裏側にも着目して、貴重な本人所蔵の妖怪関連資料や漫画作品の原稿などを公開し、先人たちの築いてきた妖怪世界をリスペクトしつつさらに豊かなものに発展させた仕事に迫る。

期 日：令和6年6月29日(土)～8月25日(日)58日間

会 場：札幌芸術の森美術館

共 催：株式会社北海道新聞社、NHK札幌放送局、株式会社NHKエンタープライズ北海道支社

③内藤コレクション 西洋の写本—いとも優雅なる中世の小宇宙

新規

筑波大学教授として医学に携わりながら、中世ヨーロッパの彩飾写本の収集に腐心した内藤裕史のコレクションを紹介。人々の信仰を支え、知の伝達を担う写本に施された華やかな彩飾を、詳細な解説を添えて紹介する。

期 日：令和6年9月7日(土)～9月29日(日)23日間

会 場：札幌芸術の森美術館

④フィロス・コレクション ロートレック展 時をつかむ線

新規

アンリ・ド・トゥールーズ＝ロートレック(1864-1901)のグラフィック作品の個人コレクションとしては世界最大級のフィロス・コレクションより素描、版画、ポスター、雑誌、書籍、さらにロートレックの交流関係をうかがわせる書簡、写真なども含めて約230点を紹介。

期 日：令和6年10月12日(土)～令和7年1月5日(日)72日間

会 場：札幌芸術の森美術館

共 催：札幌テレビ放送株式会社

⑤札幌美術展 マイ・ホーム(仮)

ひとつのテーマに即して複数名の美術家を紹介してきた「札幌美術展」の11回目。今回は「ホーム」を切り口に、自身の居場所や身近なものとの関わり方、あるいは心の拠り所に焦点を当て、北海道・札幌ゆかりの多彩なジャンルの美術家を選出し、紹介する。

期 日：令和7年1月18日(土)～3月9日(日)44日間

会 場：札幌芸術の森美術館

⑥札幌芸術の森美術館コレクション選

1,784点の札幌芸術の森美術館のコレクションから、テーマに即して作品を選出し、展示・公開する。今年度は4回開催する。

期 日：令和6年4月6日(土)～6月16日(日)69日間、令和6年9月7日(土)～9月29日(日)23日間、令和6年10月12日(土)～令和7年1月5日(日)72日間、令和7年1月18日(土)～3月9日(日)44日間

会 場：札幌芸術の森美術館B展示室

(2)野外美術館

①ボランティアによる作品解説

研修を積んだボランティアスタッフによる作品解説を毎日行う。定時解説のほか、事前に申し込みのあった団体やグループには、希望や所要時間等に合わせたコース組みも行う。

期 日：令和6年4月27日(土)～11月4日(月・休)

②鑑賞アプリ、グッズの運用

スマートフォンアプリ「ポケット学芸員」での作品解説の配信(無料)、および問いかけに答えながら鑑賞を深める「彫刻鑑賞ノート」、作品をかたどったシールをマップ上に貼って楽しむ「野外美術館シールマップ」(各220円)の販売などを通じ、作品鑑賞により親しむための取り組みを行う。

期 日：通年

(3)教育普及事業

①佐藤忠良記念子どもアトリエワークショップ

子どもの造形教育に尽力した佐藤忠良の精神を受け、様々なワークショップを開催。

期 日：年2回

会 場：佐藤忠良記念子どもアトリエ

②子どもの文化芸術体験事業「ハロー！ミュージアム」

札幌市内の小学校・義務教育学校及び特別支援学校小学部5年生を学校単位で札幌芸術の森(札幌芸術の森美術館、野外美術館、佐藤忠良記念子どもアトリエ)もしくは本郷新記念札幌彫刻美術館に招待し、芸術作品の鑑賞機会を学校に提供する。

期 日：通年

会 場：札幌芸術の森美術館、野外美術館、佐藤忠良記念子どもアトリエ、本郷新記念札幌彫刻美術館

(4)利用促進事業

①グッズ等販売促進

展覧会関連グッズ、図録等を販売するほか、地域作家の作品を紹介、販売し、地域美術の振興にも寄与する。また、札幌芸術の森美術館オリジナルのグッズを製作・販売する。展覧会に関連したフェアやセール、福袋販売といった企画により、来館者サービスの充実に努める。

期 日：通年

会 場：札幌芸術の森美術館

(5)人材育成

①ボランティア及び美術館協力員

多様な美術館活動を補佐する人材確保のため、野外作品解説ボランティア及び美術館協力員(資料整理部・教育サービス部)を養成する。

期 日：通年

②博物館実習の受け入れ

学芸員資格取得希望者を対象とした博物館実習(館園実習)の受け入れ、指導を行う。

期 日：令和6年9月4日～6日、10日～12日

会 場：札幌芸術の森美術館

(6)保管・整理

①作品の保存及び管理

美術館における収蔵作品(野外美術館の作品も含む)の保存及びデータベース管理を行う。

期 日：通年

②資料整理

美術館における書籍等の二次資料の整理及びデータベース管理を行う。

期 日：通年

(7) アウトリーチ事業

① Flowering Garden 1年目

動植物との共生を主題とした作品を屋内外のスペースに広く展示する「Flowering Garden」を令和8年度、芸術の森40周年を記念して開催の予定。その前段として、区民センターや小学校など各所にて、学芸員と音楽家によるアウトリーチ活動を行う。また、Kitaraギャラリーにて、プレ展示を行う。

期 日：令和6年9月～12月

会 場：札幌芸術の森美術館

3 工芸事業

(1) 展覧会事業

① 工芸作品展示事業「ベストポケット」

市民が良質なクラフト作品に出会い、購入できる場の創造を目的に開催。北海道内で活動するクラフト作家を中心に作品を展示・販売。特定の作家や作品ジャンルなどに焦点を当てた企画展示なども行い、クラフト作品の魅力を発信する。また、並行してインターネット上での作品紹介と販売も行う（前・後期で展示入替を予定）。

期 日：通年

会 場：工芸館展示ホール

② 第30回芸術の森地区文化祭

札幌市南区芸術の森地区連合町内会による文化事業。芸術の森地区まちづくりセンターと連携し、芸術の森を会場に絵画、写真、書道、工芸等、地域の方々の創作活動の発表の場となる展覧会を開催する。

期 日：令和6年11月上旬（調整中）

会 場：芸術の森センター・アートロビー、レクチャー室

主 催：芸術の森地区連合会、芸術の森地区文化祭実行委員会（芸術の森地区まちづくりセンター、札幌芸術の森（札幌市芸術文化財団）ほか）

(2) 工芸・版画講習会事業

① 工芸・版画講習会

各分野において工芸と版画の制作者の拡大に繋がる技術の取得や向上を目指し、市民向けの講習会を通年で開催する。各講習会の対象者を明確にし参加者の制作意欲を高めるとともに、生活に新たな発見や潤いを得る機会を提供する。

● 一般講習会

陶芸・木工・テキスタイル・七宝・ガラス・金工および版画の、子どもから大人向け講習会を行う。

● グループ講習会

修学旅行やPTA、町内会などの団体を対象に、2時間程度でクラフト作品の制作を体験する講習会を開催する。

【陶芸】たまつくり・カップ制作コース、ひもつくり・カップ制作コース、板作り・皿制作コース、絵付・小皿コース

【テキスタイル】絞り染め・バンダナコース、絞り染め・日本手ぬぐいコース

【七宝】多色盛り・リーフペンダントコース、多色盛り・キーホルダーコース

【ガラス】サンドブラスト・タンブラーコース、サンドブラスト・丸皿コース

● ふらっとクラフト体験

事前予約不要の気軽なクラフト体験を実施（器に絵付けをしてみよう、たまつくりで器をつくろう、和紙のちぎり絵はがき、お絵かきバンダナ）。

●ワークショップ、アウトリーチ

市内文化施設等と連携し、街中でのクラフトを中心とした入門ワークショップ、アウトリーチを開催することで工芸の知識や技法への興味を呼び起こし、クラフト工房での制作体験への契機とする。

期 日：通年

会 場：市内文化施設等

●クラフトキット

手づくりキット「おうちdeクラフト」を制作し、自宅や遠隔地でのクラフト体験機会を提供する。

期 日：通年

場 所：クラフト工房、オンライン販売

4 芸術の森の環境を生かした事業

(1) 地域連携

① 芸術の森地区連合会ほか地域の施設との連携

芸術の森地区文化祭をはじめとする芸術の森地区連合会が主催する地域イベント等を地域の活動拠点として、一年を通じ連携開催する。

期 日：通年

行 事：芸術の森フラワーロード	令和6年5月
オリエンテーリングin芸術の森	令和6年9月
芸術の森地区文化祭	令和6年11月
芸術の森スクールミュージックフェスティバル	令和6年11月
雪あかりの祭典	令和7年1月
広報等誘客促進連携	通年

② 教育機関の職場体験やインターンの受け入れ

近隣の教育機関からの職場体験やインターンシップの受け入れを行う。

期 日：通年

(2) 自然環境を生かした誘客事業と施設の利用促進

芸術の森への誘客促進による賑わいの創出、貸出施設の利用促進、また、利用者相互の交流を目的として、四季折々にイベントを開催する。

① スプリングフェスタ(4月／園内各所)

野外美術館オープンに合わせて開催する誘客イベント

② 野外美術館謎解きイベント(6月～10月／野外美術館)

野外美術館彫刻作品をモチーフとする謎解きゲーム

③ 芸森アートマーケット(4月～11月／美術館前広場、アートホール他)

市民アーティストによる手づくりアート作品のマーケット

④ 芸森かんじきウォーク(1月～3月／野外美術館)

雪のなかの彫刻作品を鑑賞できるかんじき散策

⑤ コンサートピアノ試奏会(通年／アートホール)

アートホールのフルコンサートピアノ2台を活用し、市民に演奏機会を提供する。

(3) 広報活動

① ホームページ、SNSの活用

札幌芸術の森で行う展覧会や講習会等の事業、貸工房をはじめとする各施設などの情報について、ホームページやフェイスブック、インスタグラムなどSNSを活用し、積極的に情報を発信することによりPRを行うとともに、利用者の利便性向上に努める。

② 総合案内パンフレットや集客チラシの製作、配布

来園者を対象に広い園内をわかりやすく紹介する総合案内パンフレットを作成し配布することで、サービス向上を図りつつ、来園目的以外の施設へも足を運び園内を周遊してもらえよう促す。市内小学校の全児童に年2回、夏・冬休みのイベントをまとめた子ども向け情報紙「もりくる」を配布する等PRを行う。

③ マスコミへの情報提供、誘致活動

芸術の森の情報を掲載した「今週の芸森。」をマスコミや関係各所にインターネット等で毎週配信し、各事業でのマスコミへの働きかけとあわせ、メディアで記事として取り上げてもらうよう積極的にPRに努める。

また、旅行会社やコンベンションビューローと連携し、MICE事業、インバウンドツアーの誘致、修学旅行の誘致を図る。

5 彫刻美術館事業（本郷新記念札幌彫刻美術館）

展覧会及び関連事業の開催を通じて、彫刻芸術を中心とした美術の普及、振興を図る。

(1) 展覧会事業

① コレクション展 かく語りき本郷新「彫刻は詩の塊だ！」

[前年度より継続の事業]

本郷新は数多くの芸術論、作品論、自伝などを遺しており、当館では、これらをボランティアの手を借りながら長年に渡って整理し、データ化作業を行ってきた。本展では、集積されたそれらアーカイブ資料を公開しつつ、言論の側面から本郷新の彫刻に対する思念を浮き彫りにする。

期 日：令和6年1月19日（金）～5月26日（日）111日間（内、令和6年度48日間）

会 場：本館

② 共振一本郷新＋北海道の現代アーティスト（仮称）

新規

本郷新の作品や精神を、様々な分野で活躍する現代アーティストの鋭敏な視点や解釈によって改めて見つけ直し、それぞれの表現と互いに響き合わせることで、今日的価値をもった新たな世界の創出を試みる。

出品作家：井越有紀、佐藤壮馬、鈴木涼子、山田航、横須賀令子、艾沢詳子

期 日：令和6年6月15日（土）～9月16日（月・祝）81日間

会 場：本館

③ 第4回本郷新記念札幌彫刻賞受賞記念 藤原千也展

新規

第4回本郷新記念札幌彫刻賞を受賞した藤原千也（1978年札幌生まれ、中札内村在住）の作品展を開催。木のもつ魂の感受を求め巨木の内部に潜り込み、ひたすら斧や鑿で削り制作したこれまでの作品や、流木を用いたインスタレーションなどの最新作を展示する。

期 日：令和6年10月5日（土）～令和7年1月26日（日）93日間

会 場：本館

④コレクション展 彫刻の設計図リターンズ(仮称)

新規

本郷新の野外彫刻の構想、設計段階で描かれたアイデアスケッチや図面を展示し、作品が形づくられていく過程を紹介する。令和3年度に同じ趣旨で開催したが、コロナ禍での臨時休館により観覧者が少なかった展覧会を、内容をさらに充実させて実施する。

期 日：令和7年3月8日(土)～5月25日(日)68日間(内、令和6年度20日間)

会 場：本館

⑤コレクション展 石と木

[前年度より継続の事業]

札幌・大通公園《泉》の像や戦没学生記念碑《わだつみのこえ》など塑造作品に代表作が多い本郷新だが、石彫や木彫など不可逆性の要素が色濃いカーヴィング作品も手がけている。本展では、ひととき進取性に富んだ表現を見せる館蔵のそれら全部を展示・公開する。

期 日：令和5年4月29日(土・祝)～令和6年5月26日(日)327日間(内、令和6年度48日間)

会 場：記念館

⑥コレクション展 2024-2025

新規

これまでの常設展示に加え、「かく語りき本郷新」展の内容を加えるとともに、本郷新の蔵書展示、入門的解説の追加、映像上映など、本郷新の業績をわかりやすく、深く味わえる展示とする。

期 日：令和6年6月1日(土)～令和7年5月25日(日)295日間(内、令和6年度247日間)

会 場：記念館

⑦さっぽろ雪像彫刻展2025

造形性を重視した、他とは一線を画する雪像展の16回目。札幌を中心に活動する彫刻家や木工家、造形作家、美術を学ぶ学生たちが雪の特性を生かしつつ独創性に満ちた雪像彫刻を制作し、3日間限りで展示・公開する。

期 日：令和7年1月24日(金)～26日(日)3日間

会 場：本館前庭

主 催：さっぽろ雪像彫刻展実行委員会、本郷新記念札幌彫刻美術館(札幌市芸術文化財団)

(2)本郷新記念札幌彫刻賞

①第4回本郷新記念札幌彫刻賞 受賞作品展示

新規

第4回本郷新記念札幌彫刻賞を受賞した藤原千也の《太陽のふね》を札幌芸術の森美術館中庭に設置し、公開を記念したトークイベントやパフォーマンスを行う。

期 日：令和6年5月中旬～令和9年4月末(予定)

会 場：札幌芸術の森美術館中庭

(3)普及事業

①子どもの文化芸術体験事業「ハロー！ミュージアム」

子どもたちにすぐれた芸術に触れる機会を提供し、豊かな感性を育むことを目的に、札幌市の小学校5年生を美術館に招待する、芸術の森美術館との共同事業「ハロー！ミュージアム」の選択コースとして、対話による作品鑑賞とワークシートを組み合わせた「彫刻美術館コース」を実施する。

期 日：令和6年6月～12月

会 場：本館、記念館

②彫美連続講座

彫刻芸術への興味・関心を喚起し、理解を深めてもらうことを目的に、研究者や実作者を講師に招いた講座を全3回開講する。

期 日：令和6年6月1日(土)、10月19日(土)、令和7年3月15日(土)

会 場：札幌市民交流プラザSCARTS

③造形教室

創作の楽しみを味わってもらうことを目的に、大人や小学生を主な対象とした「造形教室」を実施。彫刻家を講師とした彫刻のデッサンや造形等の楽しさを学ぶ機会をつくる。

期 日：令和6年8月、令和7年1月

④土曜講話

職員により、彫刻や札幌の美術に関する連続講話を行い、美術館への親近感を高める。

期 日：通年(15回程度)

会 場：本館研修室

⑤酒井忠康彫刻文庫公開

新規

酒井忠康(世田谷美術館館長)から寄贈された彫刻関連の蔵書をリスト化してホームページ等で公表し研究者に活用してもらうとともに、日を決めて市民にも公開する。

期 日：通年

会 場：本館研修室

(4)協力事業

①学校教育への協力

小学校における総合的な学習の時間や社会科等の授業、中学校における職場体験、大学での調査・研究など学校教育への協力を行う。

期 日：通年

②博物館実習の受け入れ

学芸員資格取得希望者を対象とした博物館実習(館園実習)の受け入れ、指導を行う。

期 日：令和6年9月

③ボランティアの受け入れ

学校、団体、個人等のボランティア活動の受け入れ、対応を行う。

期 日：通年

(5)連携事業

①地域・企業との連携

展覧会、サンクスデー等の事業において、地域や地元企業と広報や施設利用、人材提供等の面で連携を行う。

期 日：随時

(6)広報活動

①ホームページ、SNSの活用

展覧会等の事業の情報のほか、本郷新に関する情報を積極的に配信する。また、X(旧Twitter)、Facebook、InstagramのSNSを活用し、こまめな情報発信によりPRを行う。

期 日：通年

②地域住民への情報提供

町内会や近隣小学校等への事業チラシ配布や、町内会だよりの活用により、地域住民への情報提供に努める。

期 日：通年

(7)利用促進

①サンクスデー

開館記念日(6月29日)に近い日曜日と10月上旬を無料開館し、各種イベントを実施して、幅広い層の来館者の利用促進を図る。

期 日：令和6年6月23日(日)、10月6日(日) (予定)

②図書・情報コーナー

本郷新および彫刻美術館に関する図書や北海道内に設置された野外彫刻の写真資料を公開し、来館者の閲覧に供する。

期 日：通年

会 場：記念館2階

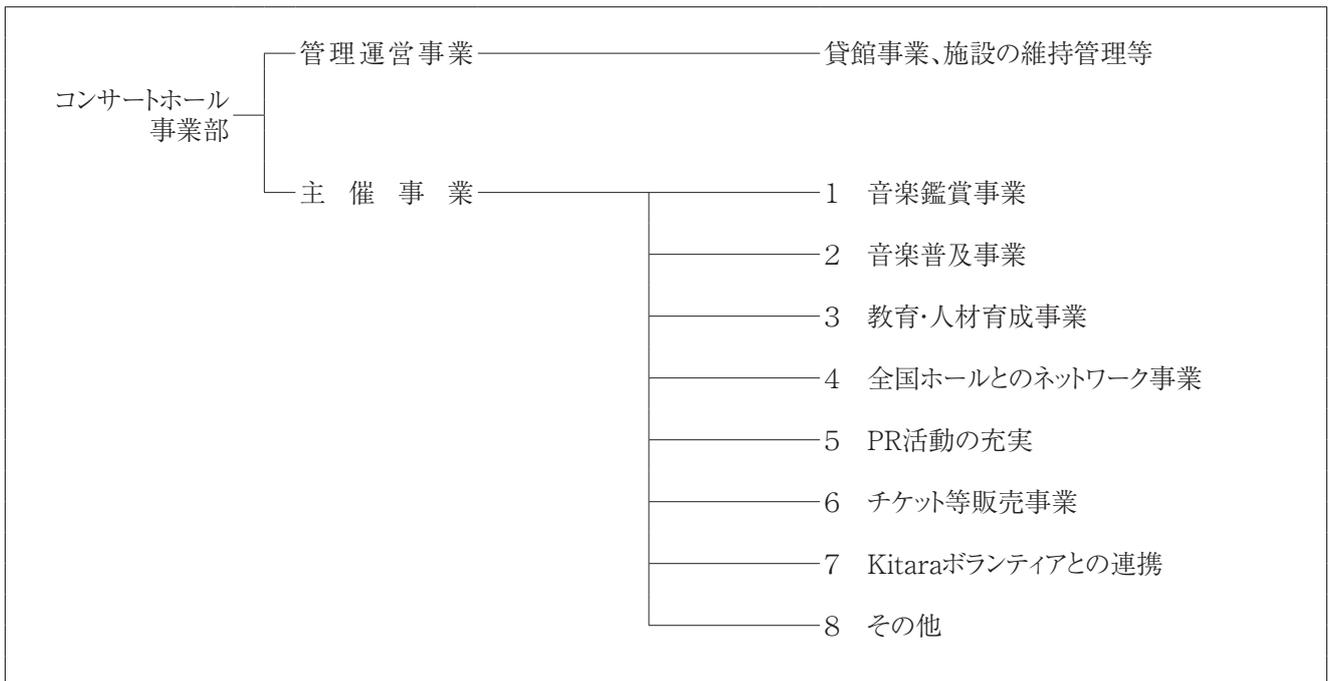
③グッズ販売

所蔵品ポストカード、過去図録、受託商品等を販売する。

期 日：通年

Ⅱ. コンサートホール事業部

1. 事業体系



2. 管理運営事業

		令和4年度実績	令和5年度見込	令和6年度目標
利用 状 況	大ホール 利用率	81.4%	83.6%	86.0%
	小ホール 利用率	73.2%	72.5%	76.0%
	総入場者数	256,767人	283,000人	375,000人

【参考】

令和3年度全国公立文化施設平均稼働率

大ホール (1,000席以上): 47.5% 小ホール (500席未満): 47.4%

(出典 公益社団法人全国公立文化施設協会「令和4年度劇場・音楽堂等の活動状況に関する調査報告書」)

3. 主催事業

1 音楽鑑賞事業

音楽専用ホールならではの優れた音響特性を活かし、市民のニーズが高い海外・日本のトップクラスのオーケストラ、ソリスト、室内楽等による公演を企画し実施する。あわせて、全国のホールと連携し魅力的な鑑賞事業の創造に取り組む。

(1) オーケストラシリーズ

大ホールの音響特性を活かし〈Kitaraワールドオーケストラシリーズ〉として、世界的に著名なオーケストラの演奏の鑑賞機会を市民に提供する。

① ジャパン・ナショナル・オーケストラ

新規

シヨパン国際ピアノコンクールで日本人として51年ぶりに第2位を獲得したピアニスト 反田恭平と、彼がプロデュースし、ソリストとしても活躍する同年代の実力派アーティストと結成した管弦楽団ジャパン・ナショナル・オーケストラを招へいする。

期 日：令和6年8月27日(火)

会 場：大ホール

出 演：反田恭平(ピアノ・指揮)

ジャパン・ナショナル・オーケストラ(管弦楽)

② サー・アントニオ・パッパーノ指揮 ロンドン交響楽団

新規

令和4年の主催事業で好評を博したロンドン交響楽団が新指揮者 サー・アントニオ・パッパーノとともに来日し、世界各国で活躍するピアニスト ユジャ・ワンをソリストに迎えたコンサートを開催する。

期 日：令和6年9月29日(日)

会 場：大ホール

出 演：サー・アントニオ・パッパーノ(指揮)

ユジャ・ワン(ピアノ)

ロンドン交響楽団(管弦楽)

(2) ソリストシリーズ

器楽、声楽等の各分野の著名な演奏者(ソリスト)を招へいし、〈Kitaraワールドソリストシリーズ〉として名演奏を市民に紹介する。

① 小曾根 真 スペシャル・ピアノ・ソロ 2024 Summer

新規

ジャズ、クラシック等ジャンルの垣根を越え、ソロ、トリオやオーケストラとの共演などで多彩な活躍をする国際的ピアニスト 小曾根真を招へいし、スペシャル・ソロリサイタルを開催する。

期 日：令和6年7月31日(水)

会 場：大ホール

出 演：小曾根真(ピアノ)

壺阪健登(ピアノ/ゲスト)

② **アンドレアス・シュタイアー チェンバロリサイタル**

新規

鍵盤音楽の歴史的な研究を重ね、チェンバロ、フォルテピアノ、モダンピアノを弾き分け、世界的アーティストとの共演も多いアンドレアス・シュタイアーがKitaraのチェンバロを演奏する。

期 日：令和6年11月2日(土)

会 場：小ホール

出 演：アンドレアス・シュタイアー (チェンバロ)

③ **アリーナ・イブラギモヴァ&セドリック・ティベルギアン デュオリサイタル**

新規

ピリオド楽器とモダン楽器両方の演奏で活躍するヴァイオリニスト イブラギモヴァが、ロン・ティボー国際コンクールで第1位ほか、各賞を受賞したピアニスト ティベルギアンと共に卓越した演奏を聴かせる。

期 日：令和6年11月17日(日)

会 場：小ホール

出 演：アリーナ・イブラギモヴァ (ヴァイオリン)
セドリック・ティベルギアン (ピアノ)

④ **〈第27回リスト音楽院セミナー〉 講師による特別コンサート**

リスト音楽院セミナーの講師による特別コンサートを実施する。

期 日：令和7年2月19日(水)、2月20日(木)

会 場：小ホール

出 演：リスト音楽院セミナー講師

(3) 室内楽シリーズ

室内楽で著名な演奏家を招へいし、小ホールの音響特性を活かした公演を実施する。室内楽の多彩な魅力を市民に紹介する。

① **ダネル弦楽四重奏団**

札幌コンサートホールが独自に招へいを続けるベルギーのカルテット ダネル弦楽四重奏団が、札幌にゆかりのアーティストと共演するコンサートを2日間にわたり開催する。全国のホール5館とも連携し開催の予定。

期 日：令和6年6月8日(土)、6月9日(日)

会 場：小ホール

出 演：ダネル弦楽四重奏団
マルク・ダネル (ヴァイオリン)
ジル・ミレ (ヴァイオリン)
ヴラッド・ボグダナス (ヴィオラ)
ヨヴァン・マルコヴィッチ (チェロ)
外山啓介 (ピアノ)

② **〈ハンガリーの俊英たちV〉 トボラーンスキー・ラウラ ソプラノリサイタル**

ハンガリーのリスト音楽院との連携により、ハンガリーの優秀な若手アーティストを紹介するプロジェクトの第5弾。リスト音楽院を卒業後、オペラ歌手として活躍するトボラーンスキー・ラウラを招へいし、ソプラノリサイタルを開催する。

期 日：令和7年2月16日(日)

会 場：小ホール

出 演：トボラーンスキー・ラウラ (ソプラノ)

2 音楽普及事業

道内唯一のプロオーケストラ札幌交響楽団、専属オルガニスト、地元の演奏家との協力により、市民が気軽に楽しめるコンサートや事業を実施し音楽の普及を図る。

(1) ホール開放事業 Kitaraあ・ら・かると

札幌コンサートホールの各施設を使い、3日間にわたり演奏会や見学会、その他の体験イベントなどを企画するゴールデンウィークの音楽祭。クラシック音楽の普及と鑑賞者の増加を目的とした音楽普及事業で、地元音楽家も多く出演する。

期 日：令和6年5月3日(金・祝)～5日(日・祝)

会 場：札幌コンサートホール全館

① きがるにオーケストラ

イタリアのニーノ・ロータ国際指揮者コンクールでニーノ・ロータ賞及び聴衆賞を受賞した若手指揮者 石崎真弥奈を指揮に迎え、北海道釧路市生まれの中学生トランペッター 児玉隼人とともにイタリアの作品や吹奏楽の人気作品等を披露するコンサートを開催する。

期 日：令和6年5月3日(金・祝)

会 場：大ホール

出 演：石崎真弥奈(指揮)

児玉隼人(トランペット)

ウィリアム・フィールディング(第24代札幌コンサートホール専属オルガニスト)

札幌交響楽団(管弦楽)

② スプリング・コーラス&ブラス～中学生スペシャル！

Kitaraあ・ら・かるとのプログラムのひとつとして、市内中学校合唱部と吹奏楽部による合同演奏会を行う。

期 日：令和6年5月4日(土・祝)

会 場：大ホール

出 演：市内中学校合唱部

市内中学校吹奏楽部

ウィリアム・フィールディング(第24代札幌コンサートホール専属オルガニスト)

③ ウィリアムさんのオルガンコンサート

初心者にも親しみやすいオルガンコンサートを行う。5歳から入場可。

期 日：令和6年5月5日(日・祝)

会 場：大ホール

出 演：ウィリアム・フィールディング(第24代札幌コンサートホール専属オルガニスト)

古屋瞳(司会)

④ 3歳からのコンサート

3歳から入場できるミニコンサート。一般財団法人地域創造登録アーティストを中心に招へいし、親子で楽しめる親しみやすいプログラムを企画する。

期 日：令和6年5月3日(金・祝)～5日(日・祝)

会 場：小ホール

出 演：竹多倫子(ソプラノ)

新堀聡子(ピアノ)

田村緑(ピアノ)

神谷未穂(ヴァイオリン)

(2)オルガン事業

国内最大級のパイプオルガンと専属オルガニスト制度を活用し、さまざまな企画のコンサートを行う。

①ウィリアムさんのオルガンコンサート(再掲)

②Kitaraのバースデイ

Kitaraのシンボルであるパイプオルガンの音色を0歳の赤ちゃんからどなたでもワンコインで鑑賞できる公演を開催する。初来館者や未就学児を連れたファミリー向けの公演と、クラシック及びオルガンファン向けの公演を2部制で行う。

期 日：令和6年7月6日(土) ①11:00 ②14:00

会 場：大ホール

出 演：①吉村怜子(オルガン)
北川久仁子(司会)

②ウィリアム・フィールディング(第24代札幌コンサートホール専属オルガニスト)

③第24代札幌コンサートホール専属オルガニスト

ウィリアム・フィールディング フェアウェルオルガンリサイタル

第24代札幌コンサートホール専属オルガニスト ウィリアム・フィールディングの1年間の任期の締めくくりとなるさよなら公演を実施する。

期 日：令和6年8月17日(土)

会 場：大ホール

出 演：ウィリアム・フィールディング(第24代札幌コンサートホール専属オルガニスト)

④第25代札幌コンサートホール専属オルガニスト デビューリサイタル

令和6年9月に着任予定の第25代札幌コンサートホール専属オルガニストのデビューコンサートを実施する。

期 日：令和6年10月12日(土)

会 場：大ホール

出 演：第25代札幌コンサートホール専属オルガニスト

⑤クリスマスオルガンコンサート

パイプオルガンと地元高校生の合唱によるクリスマスにちなんだ楽曲のコンサートを開催する。ミュンヘン・クリスマス市と協力し相互PRも行う。

期 日：令和6年12月22日(日)

会 場：大ホール

出 演：第25代札幌コンサートホール専属オルガニスト
大木秀一(指揮)
市立札幌旭丘高等学校合唱部
札幌山の手高等学校合唱部

⑥オルガンウィンターコンサート

雪まつりの時期にあわせ、気軽に来場できるオルガン名曲コンサートを開催する。

期 日：令和7年2月8日(土)

会 場：大ホール

出 演：第25代札幌コンサートホール専属オルガニスト

⑦オルガンCD制作

第25代札幌コンサートホール専属オルガニストによる大ホールのパイプオルガンの演奏を録音して、広くオルガン音楽を紹介するとともに、オルガンやオルガニストのPRとして活用する。

(3) 札幌オーケストラシリーズ

オーケストラの魅力を伝えるクリスマスコンサートやファミリー向けコンサートなどの事業を開催し、音楽の普及、振興を図る。

①きがるにオーケストラ(再掲)

②沼尻竜典作曲 歌劇「竹取物語」

新規

滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール、大分県立(iichiko)総合文化センター、やまぎん県民ホール(山形県総合文化芸術館)、札幌コンサートホール4館の共同制作公演。沼尻竜典作曲・台本による耳なじみがよく親しみやすい音楽で綴った日本語のオペラを札幌市民に紹介する。

期 日：令和6年12月7日(土)

会 場：大ホール

出 演：阪哲朗(指揮)

中村敬一(演出)

栗山昌良(原演出)

砂川涼子(かぐや姫)

晴雅彦(大伴御行)

びわ湖ホール声楽アンサンブル

札幌市内合唱団

札幌交響楽団(管弦楽) ほか

③Kitaraのクリスマス

第18回東京国際音楽コンクール第2位及び聴衆賞を受賞した札幌出身の若手指揮者 横山奏を招へいし、同じく若手で数々のコンクールに入賞し、注目を集める若手ヴァイオリニスト 荒井里桜とともに華やかなクリスマスコンサートを開催する。

期 日：令和6年12月21日(土)

会 場：大ホール

出 演：横山奏(指揮)

荒井里桜(ヴァイオリン)

札幌交響楽団(管弦楽)

④Kitaraのニューイヤー

Kitara主催事業で大好評を博す指揮者 原田慶太楼と、平成16年第1回イタリアピアノコンクール金賞をはじめ、国内外のコンクールで数々の賞を受賞しメディアに多数出演している人気ピアニスト 清塚信也をソリストに迎え、新年の幕開けにふさわしいプログラムをお届けする。

期 日：令和7年1月11日(土)

会 場：大ホール

出 演：原田慶太楼(指揮)

清塚信也(ピアノ)

札幌交響楽団(管弦楽)

(4) Kitaraアフタヌーンコンサートシリーズ

90分から120分の内容で、初めてクラシック音楽に触れるお客様にもKitaraファンにもお楽しみいただける「Kitaraアフタヌーンコンサート」を開催する。

① アンセットシス～演奏と創作、新進気鋭のピアノデュオ～

新規

演奏・創作（作編曲）の双方で活動を展開するピアニスト 山中惇史と高橋優介により令和元年に結成され、独自の作編曲作品を軸にプログラミングするユニークな活動により注目を集めるピアノ・デュオ アンセットシスを招へいし、2台ピアノの魅力を紹介する。

期 日：令和6年8月18日（日）

会 場：大ホール

出 演：アンセットシス（ピアノ・デュオ）

山中惇史

高橋優介

② ザ・レヴ・サクソフォン・クワルテット

新規

それぞれソロ・室内楽等で活躍するサクソフォン奏者4名によって結成され、新曲の委嘱や初演、ピアノや邦楽器などとの共演等、様々な活動を行うザ・レヴ・サクソフォン・クワルテットを招へいし、サクソフォン四重奏の可能性と魅力を紹介する。

期 日：令和6年9月21日（土）

会 場：大ホール

出 演：ザ・レヴ・サクソフォン・クワルテット（サクソフォン四重奏）

上野耕平

宮越悠貴

都築惇

田中奏一郎

③ 若山社中～里神楽で魅せる江戸の華やぎ～

新規

江戸時代より今日まで浅草蔵前で正当な里神楽を伝承してきた若山社中が、札幌では鑑賞機会の少ない国指定重要無形民俗文化財「江戸里神楽」と祭囃子を披露する。

期 日：令和6年10月5日（土）

会 場：小ホール

出 演：若山社中（江戸里神楽・囃子）

④ 新野 将之 パーカッションコンサート～知っているようで知らない打楽器の世界～

新規

令和5年度「3歳からのコンサート」に出演し大好評を博した新野将之を起用し、新野の代名詞ともいえるスネアドラムの圧倒的技術や超絶技巧、その他様々な打楽器を紹介するコンサートを開催する。札幌市で活動する打楽器奏者 上野岳がゲスト出演。

期 日：令和6年11月9日（土）

会 場：小ホール

出 演：新野将之（パーカッション）

上野岳（マリンバ／ゲスト）

(5) 地元音楽家・音楽団体との活動支援・連携事業

札幌市内で活動する演奏家、作曲家、音楽団体とともに札幌独自の音楽公演事業を行う。魅力的な企画により地元演奏家のレベルアップと聴衆づくりを目指す。

①〈北海道教育大学・札幌大谷大学・Kitara連携事業〉若い芽の音楽会

札幌で活動する若手演奏家によるコンサートを開催。北海道教育大学、札幌大谷大学の各校から推薦された在校生、卒業生を広く市民に紹介する。

期 日：令和6年11月30日(土)

会 場：小ホール

出 演：北海道教育大学、札幌大谷大学から推薦された在校生、卒業生

②令和6年度Kitaraアーティスト・サポートプログラムⅠ、Ⅱ

市内音楽家から創意工夫に富む意欲的な企画を公募し、会場費補助と広報の支援を行う。

期 日：令和7年1月29日(水)、3月12日(水)

会 場：小ホール

出 演：札幌で活躍する音楽家(個人、団体)

③〈Kitara&札幌音楽家協議会連携プロジェクト〉札幌の音彩(ねいろ)Ⅱ～春をつげる北のアーティストたち～

札幌をはじめ全国のオーケストラと共演を重ねている指揮者 横山奏を迎え、室内オーケストラを中心に、ピアノ、声楽、アンサンブルなどバラエティに富んだプログラムをお届けする。

期 日：令和7年3月15日(土)

会 場：小ホール

出 演：横山奏(指揮)

札幌音楽家協議会合唱団(合唱)

札幌音楽家協議会室内オーケストラ(管弦楽)

(6) 社会包摂事業

①0歳からのコンサート

絵本「はらぺこあおむし」「おまえうまそうだな」を朗読や演奏とともにお届けするほか、パイプオルガンの演奏など、全国で子ども向け公演の企画・出演実績のあるピアニスト 中川賢一による考案のバラエティ豊かなプログラムで、0歳から鑑賞可能な親子で楽しめるコンサートを実施する。

期 日：令和6年6月22日(土)

会 場：大ホール

出 演：中川賢一(ピアノ・オルガン・構成)

鶴木絵里(ソプラノ・朗読)

Quatuor B(クワチュール ベー)(サクソフォン四重奏)

②子どものためのKitara参加型音楽会

文化芸術施設に来館する機会が少ない障がいのある児童に向けた音楽ワークショップを実施する。令和4年度から実施している札幌市委託事業の3回目で、身体障がい、知的障がい、聴覚障がいを持つ児童に向けてのワークショップを実施する。

期 日：令和6年9月4日(水)、5日(木)

会 場：大ホール

出 演：音楽ワークショップ・アーティスト おとみつく(演奏・お話)

(7) 他事業部との連携事業

〈札幌市民ギャラリー&Kitara連携事業〉スプリングコンサート～ポジティブオルガンとフルートの調べ～

ゲストに岩見沢市出身のフルーティスト 按田佳央理を招き、第24代札幌コンサートホール専属オルガニストによるポジティブオルガンのアウトリーチコンサートを開催する。

期 日：令和6年4月20日(土)

会 場：札幌市民ギャラリー

出 演：ウィリアム・フィールディング(第24代札幌コンサートホール専属オルガニスト)
按田佳央理(フルート・ピッコロ)

3 教育・人材育成事業

音楽の力で子どもや青少年の感性を育むエデュケーションプログラムを実施する。また、ホールの機能を生かし、世界トップレベルの音楽セミナーやオルガンセミナーの開催により演奏家や指導者の育成にも努める。

(1) エデュケーションプログラム

① Kitaraあ・ら・かると

- 1) きがるにオーケストラ(再掲)
- 2) スプリング・コーラス&ブラス～中学生スペシャル！(再掲)
- 3) ウィリアムさんのオルガンコンサート(再掲)
- 4) 3歳からのコンサート(再掲)

② 0歳からのコンサート(再掲)

③ Kitaraファースト・コンサート

札幌市内及び札幌市近郊11市町村の全小学6年生をクラシックコンサートに招待する。音楽の授業の一環として、世界屈指の音響を誇るKitaraで本物の音楽を体験する機会を提供する。

期 日：令和6年9月30日(月)、10月1日(火)、2日(水)、
令和6年10月23日(水)、24日(木)、25日(金)

会 場：大ホール

出 演：広上淳一、川瀬賢太郎(指揮)
札幌交響楽団(管弦楽)
第25代札幌コンサートホール専属オルガニスト(オルガン)
古屋瞳(司会)

④ 〈北海道教育大学・札幌大谷大学・Kitara連携事業〉若い芽の音楽会(再掲)

(2) アウトリーチ事業

① 〈札幌市民ギャラリー&Kitara連携事業〉スプリングコンサート～ポジティブオルガンとフルートの調べ～(再掲)

② 専属オルガニストによるオルガンアウトリーチ(市内小学校)

専属オルガニストが移動可能なポジティブオルガンとともに市内小学校等へ赴き、オルガン音楽の魅力を紹介するお出かけコンサート。市内小学校へのアウトリーチは札幌市「学校DEカルチャー」の一環として実施。

期 日：令和6年5月～令和7年3月(調整中)

会 場：札幌市内小学校 2～3校程度

出 演：ウィリアム・フィールディング(第24代札幌コンサートホール専属オルガニスト)
第25代札幌コンサートホール専属オルガニスト
吉村怜子(お話)

(3) セミナー事業

世界的音楽教育機関、音楽祭及び地元音楽大学等と連携し、講習会や演奏会を開催する。

①パイプオルガン特別講義&オルガン体験レッスン

地元音楽大学の学生を主な対象とし、パイプオルガンについての特別講義とオルガン体験レッスンを実施する。なお、一般も参加可能とする。

期 日：(講義) 令和6年5月16日(木)

(体験レッスン) 令和6年6月18日(火)

会 場：大ホール、大リハーサル室

講 師：ウィリアム・フィールディング(第24代札幌コンサートホール専属オルガニスト)

②第27回リスト音楽院セミナー

世界的音楽教育機関であるリスト音楽院より教授を招へいし、レッスンと演奏会を行う。

期 日：令和7年2月19日(水)～23日(日)

会 場：小ホール、各リハーサル室

主 催：札幌コンサートホール(札幌市芸術文化財団)、リスト音楽院セミナー実行委員会(音楽大学教授ほか)

協 力：株式会社ヤマハミュージックリテイリング 札幌店

後 援：駐日ハンガリー大使館、リスト・ハンガリー文化センター、株式会社河合楽器製作所 北海道支店、日本ハンガリー友好協会

講 師：マイクロシュ・ペレーニ(チェロ)

ガーボル・ファルカシュ(ピアノ)

バラージュ・レーティ(ピアノ)

1) 講師による特別コンサート(再掲)

2) 特別レクチャー&公開レッスン

セミナーで招へいしたリスト音楽院教授によるレクチャーと北海道教育大学、札幌大谷大学学生への公開レッスンをあわせて行う。

期 日：令和7年2月22日(土)

会 場：小ホール

受講生：北海道教育大学学生、札幌大谷大学学生

講 師：リスト音楽院セミナー講師

3) 受講生コンサート

セミナー受講生の中から選ばれた優秀者によるコンサートを実施する。最優秀受講生を選考し、翌年以降、ハンガリーで開催される大規模な音楽祭に派遣する。

期 日：令和7年2月23日(日)

会 場：小ホール

出 演：第26回リスト音楽院セミナー最優秀受講生(ゲスト)

第27回リスト音楽院セミナー優秀受講生6～8名

(4) 地元音楽大学等との連携事業

音楽学科を設置している地元大学と連携し、未来の音楽家を目指す学生の活動を支援し広く市民に紹介する。

①パイプオルガン特別講義&オルガン体験レッスン(再掲)

②〈北海道教育大学・札幌大谷大学・Kitara連携事業〉若い芽の音楽会(再掲)

③〈第27回リスト音楽院セミナー〉特別レクチャー&公開レッスン(再掲)

(5)PMF共催事業

世界の若手音楽家を育てるパシフィック・ミュージック・フェスティバル(PMF)の趣旨に賛同し、共催して事業を行う。

期 日：令和6年7月

4 全国ホールとのネットワーク事業

(1)ホール・他都市連携事業

①沼尻竜典作曲 歌劇「竹取物語」(再掲)

(2)札幌コンサートホールが招へいする音楽家を他都市に紹介

①専属オルガニストによる公演

1)サントリーホール オルガンプロムナードコンサート

期 日：令和6年4月18日(木)

会 場：サントリーホール 大ホール(東京都)

主 催：公益財団法人サントリー芸術財団

出 演：ウィリアム・フィールドイング(第24代札幌コンサートホール専属オルガニスト)

2)ザ・シンフォニーホール オール・バッハ名曲選 真夏のオルガンコンサート 2024

期 日：令和6年8月24日(土)

会 場：ザ・シンフォニーホール(大阪市)

主 催：株式会社ザ・シンフォニーホール

出 演：ウィリアム・フィールドイング(第24代札幌コンサートホール専属オルガニスト)

②ダネル弦楽四重奏団

1)サントリーホール公演

期 日：令和6年6月10日(月)

会 場：サントリーホール(東京都)

主 催：公益財団法人サントリー芸術財団

共 演：外山啓介(ピアノ)

2)サルビアホール公演

期 日：令和6年6月11日(火)

会 場：鶴見区民文化センター サルビアホール(横浜市)

主 催：横浜楽友会、横浜市鶴見区民文化センター サルビアホール

3)アクロス福岡公演

期 日：令和6年6月13日(木)

会 場：アクロス福岡(福岡市)

主 催：公益財団法人アクロス福岡

4) 武蔵野市民文化会館公演

期 日：令和6年6月14日(金)
会 場：武蔵野市民文化会館(東京都)
主 催：(公財)武蔵野文化生涯学習事業団

5) びわ湖ホール公演

期 日：令和6年6月15日(土)、6月16日(日)
会 場：滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール(大津市)
主 催：公益財団法人びわ湖芸術文化財団

(3) 国内ホールとの情報交換

① コンサートホール企画連絡会議(道外)

参加館：すみだトリフォニーホール、京都コンサートホール、アクロス福岡、所沢ミュージズ、新潟市民芸術文化会館(りゅーとぴあ)、札幌コンサートホール
期 日：令和6年7月、令和7年2月

5 PR活動の充実

(1) 広報活動

札幌コンサートホールを広く周知するため、様々な媒体により積極的な活動を行う。

- ① 公演情報誌「KitaraNEWS」の発行
- ② ホームページ、Kitaraアプリ、X(旧Twitter)やInstagramなどのソーシャルメディア、テレビ、ラジオ等のマスメディアによる情報提供
- ③ 音楽専門誌、タウン情報誌、フリーペーパー、新聞等への広告掲載
- ④ 地下鉄駅構内電照広告の掲出
- ⑤ 公共交通機関や通行量が多い公共空間(地下歩行空間等)への広告掲出
- ⑥ ホールスポンサーの獲得
- ⑦ Kitaraギャラリーでのホール資料や収蔵品展示によるホールの魅力紹介
- ⑧ 観光客の誘致、旅行・タクシー会社、ホテルとの連携強化
- ⑨ オリジナルグッズの販売
- ⑩ 各種団体会員へのチケット販売(札幌市労連共済センター、札幌商工会議所 ほか)
- ⑪ 全国音楽ホール、音楽事務所、札幌市内公共施設、地下鉄主要駅、ホテル、病院、楽器店等へのポスター、チラシ、KitaraNEWS等の送付
- ⑫ SNS広告を活用したチケット販売促進、広報の強化

(2) 会員制度の運営

札幌コンサートホールの会員制度である「KitaraClub(有料)」と「Kitaraアプリ会員(無料)」を運営する。会員には主催事業や施設に関する情報を随時発信し、札幌コンサートホールの魅力をより分かりやすくお届けする。あわせて、主催事業のチケット先行販売や割引等の特典提供を行い、チケットの販売促進に努める。

各会員の特徴や特典を広くPRすることにより、会員数の増加を図り安定した制度運営を行う。

6 チケット等販売事業

チケット及びグッズ販売において、お客様の利便性を促進し、ホールへの愛着感の醸成を図る。

(1) チケット販売

札幌コンサートホールで行われるチケットの窓口販売、電話予約販売のほか、他ホールで開催されるクラシック公演も取り扱うインターネット販売を行い、お客様のニーズに合わせたチケット販売サービスを提供する。

(2) グッズ販売

札幌コンサートホールのオリジナルグッズや音楽関連グッズの販売に加え、専属オルガニストCDやKitaraセレクトワインの販売などを行い、コンサート以外にも楽しんでいただけるショップ運営を行う。

7 Kitaraボランティアとの連携

札幌コンサートホールの支援組織である「Kitaraボランティア」との連携により、主催事業等の充実を図る。

人数：97名（令和5年12月現在）

- (1) ダイレクトメール発送活動
- (2) ホール見学案内
- (3) Kitaraギャラリー運営補助
- (4) 主催事業補助（リスト音楽院セミナー ほか）
- (5) 専属オルガニストサポート（日本語レッスン、日本文化の紹介、交流等）
- (6) 音楽情報誌「シンフォニア」の編集・発行

8 その他

① 演奏会付き防災訓練

安全・安心なホール運営を行うため、市民に来場者として参加していただく防災訓練を実施する。

期 日：令和7年1月30日（木）

協 力：札幌市消防音楽隊

② 札幌コンサートホール施設見学会

コンサートホールのPR及びKitaraファン拡大のため施設見学会を実施する。また、普段立ち入ることのできないステージ裏や楽屋などをKitaraボランティアと一緒に案内する。

期 日：年2～3回

③ ゆきあかりin 中島公園

さっぽろ雪まつり期間中に、中島公園を中心とした地域の風物詩を作り上げることを目的として、近隣の施設・住民と協力しながら公園内を雪と灯（あかり）で彩る「ゆきあかりin中島公園」に参加するとともに、施設のライトアップイベントを同時開催することにより協力する。

期 日：令和7年2月

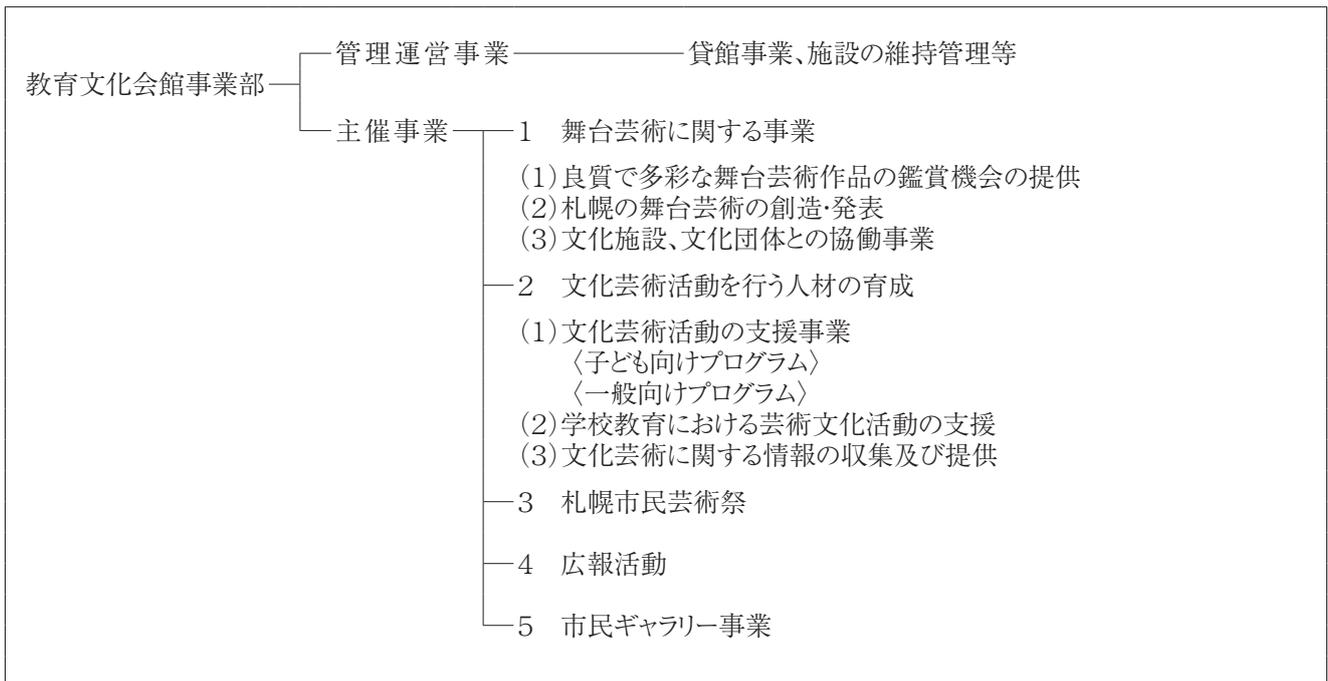
会 場：中島公園及び周辺

主 催：ゆきあかりin中島公園実行委員会

札幌コンサートホール（札幌市芸術文化財団）、公益財団法人札幌市公園緑化協会、豊水地区連合町内会 ほか

Ⅲ. 教育文化会館事業部

1. 事業体系



2. 管理運営事業

			令和4年度実績	令和5年度見込	令和6年度目標	
利用状況	札幌市教育文化会館	大ホール	利用率	73.7%	—	80.0%
		小ホール	利用率	81.3%	—	80.0%
		総入場者数		265,544人	—	290,000人
	市民ギャラリー	展示室(第1～第5展示室)	利用率	88.0%	82.7%	85.0%
		総入場者数		73,954人	136,300人	135,000人

※札幌市民ギャラリーは特定天井等改修工事のため、令和4年11月1日～令和5年3月13日休館。

※札幌市教育文化会館は大規模改修工事のため、令和5年1月1日～令和6年9月30日休館。

【参考】

令和3年度全国公立文化施設平均稼働率

大ホール(1,000席以上): 47.5% 小ホール(500席未満): 47.4%

(出典 公益社団法人全国公立文化施設協会「令和4年度劇場・音楽堂等の活動状況に関する調査報告書」)

3. 主催事業

1 舞台芸術に関する事業

(1) 良質で多彩な舞台芸術作品の鑑賞機会の提供

先進的な舞台芸術作品と次世代へ伝えてゆくべき伝統芸能の両面から、質の高い舞台芸術作品を上演する。あわせて、舞台作品への理解を深めるためのレクチャーなどを実施することで鑑賞者の拡大を図る。

① 教育文化会館リニューアルオープン記念・プレイベント 石山緑地薪能(仮称)

新規

観世流の能楽師を招き、札幌市の観光資源である石山緑地で薪能を開催し、幅広い市民へ能楽の魅力を紹介する。

期 日：令和6年8月10日(土)

会 場：石山緑地

出 演：観世流能楽師 ほか

② 教育文化会館リニューアルオープン記念 野村萬斎スーパー狂言

新規

狂言師・野村萬斎氏を迎え、池澤夏樹氏の短編小説をもとにした新作狂言「鮎」などを上演する。

期 日：令和6年10月4日(金)、5日(土)

会 場：大ホール

出 演：野村萬斎 ほか

主 催：札幌テレビ放送株式会社 ほか

共 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

③ 教育文化会館リニューアルオープン記念 人形浄瑠璃文楽

日本の代表的な伝統芸能で、ユネスコ無形文化遺産にも指定されている文楽を市民に紹介する。

期 日：令和6年10月18日(金)

会 場：大ホール

演 目：昼の部「二人三番叟」、「絵本太功記」夕顔棚の段・尼崎の段

夜の部「近頃河原の達引」四条河原の段・堀川猿廻しの段

制 作：公益財団法人文楽協会

④ 教育文化会館リニューアルオープン記念 松竹大歌舞伎

伝統芸能の歌舞伎の普及を目的として、公益社団法人全国公立文化施設協会が企画し、市民に人気の高い歌舞伎の全国巡回公演を実施する。

期 日：令和6年11月6日(水)2回公演

会 場：大ホール

出 演：中村錦之助、中村隼人 ほか

主 催：公益社団法人全国公立文化施設協会、札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)、株式会社道新文化事業社

⑤ 教育文化会館リニューアルオープン記念 北海道日本舞踊公演 古典と新作で贈る日本舞踊の魅力 **新規**

日本舞踊協会の企画招聘として古典舞踊、創作舞踊を上演し、市内では鑑賞機会の少ない日本舞踊を紹介する。

期 日：令和7年3月20日(木・祝)

会 場：大ホール

演 目：古典舞踊、創作舞踊「檜男=びのきお=」

制 作：公益社団法人日本舞踊協会

(2) 札幌の舞台芸術の創造・発表

札幌独自の舞台芸術作品の創造や、地元の舞台芸術創作活動を普及するための事業を行う。

①教育文化会館リニューアルオープン記念

教文オペラプログラム 北海道二期会創立60周年記念公演 喜歌劇「こうもり」

新規

創立60周年を迎える北海道二期会と協力して喜歌劇「こうもり」公演を開催し、オペラの普及振興を図る。

期 日：令和6年11月23日(土・祝)、24日(日)

会 場：大ホール

主 催：一般社団法人北海道二期会

共 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

②教育文化会館リニューアルオープン記念 第53回SAPPOROぶんだんきょうフェスティバル

新規

市内で活躍する芸術家の発表を通じて、札幌市民の芸術文化への理解を深めるとともに、芸術家の育成を図る。

期 日：令和6年10月12日(土)、13日(日)

会 場：大ホール

主 催：札幌文化団体協議会

共 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

③教文オペラ(アウトリーチ)

市内オペラ団体などと協力し、オペラの普及振興を図る目的で小学生を対象としたお届けコンサートを開催する。

期 日：令和6年6月～11月(予定)

会 場：市内小学校

(3) 文化施設、文化団体との協働事業

①演劇公演「裸足で散歩」

新規

ニール・サイモンの代表作で、今も色褪せないコメディの名作「裸足で散歩」を一般社団法人舞台芸術共同企画との共催で開催する。

期 日：令和6年10月22日(火)、23日(水)

会 場：大ホール

主 催：一般社団法人舞台芸術共同企画、北海道文化放送株式会社、株式会社北海道新聞社

共 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

②人形浄瑠璃2025 さっぽろ人形浄瑠璃あしり座公演

道内唯一の人形浄瑠璃を行う団体として、普及に努めている「あしり座」の公演を行う。

期 日：令和7年2月7日(金)～9日(日)

会 場：大ホール

主 催：さっぽろ人形浄瑠璃あしり座

共 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)、公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

③人形劇フェスティバル 2025年 さっぽろ冬の祭典

市内の人形劇サークルの合同公演を札幌人形劇協議会、公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会と共催する。人形劇の魅力を広く市民に紹介するとともに、札幌における人形劇の普及・発展を目指す。

期 日：令和7年2月15日(土)、16日(日)

会 場：小ホール ほか

主 催：札幌人形劇協議会

共 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)、公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

後 援：札幌市PTA協議会、札幌市小学校長会 ほか

④第65回子ども舞踊祭

市内の青少年と舞踊指導者の育成及び成果発表の場として、児童・生徒約300人が出演するクラシックバレエ、現代舞踊の公演を札幌洋舞連盟と共催し、実施する。

期 日：令和7年3月27日(木)、28日(金)

会 場：大ホール

主 催：札幌洋舞連盟

共 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

2 文化芸術活動を行う人材の育成

(1)文化芸術活動の支援事業

若年層を対象に、舞台芸術との出会いとなるワークショップを開催する。現場に関わるスタッフからの指導を通して舞台芸術の制作を行うことで、将来の舞台芸術の表現者・愛好者を育成する。

〈子ども向けプログラム〉

①子ども向け能楽入門(仮称)

子ども向けに能楽体験ワークショップを行い、若年層への伝統芸能の理解と普及につなげる。

期 日：令和6年7月29日(月)、30日(火)

会 場：市民交流プラザ SCARTSスタジオ

講 師：能楽師 松野浩行(観世流シテ方)

②子ども体験新喜劇

放送作家の砂川一茂氏を講師に迎え、子ども向け「体験新喜劇」ワークショップを行う。笑いのテクニックや新喜劇の面白さを体験する。

期 日：令和7年1月7日(火)、10日(金)、11日(土)

会 場：研修室401

講 師：砂川一茂(放送作家) ほか

〈一般向けプログラム〉

市民を対象としたワークショップとその成果発表を通して、参加者の新しい創造活動と出会いの場を提供する。

①高橋竜太コンテンポラリーダンスワークショップ

ダンスの魅力を伝え、理解を深める機会の提供を目的とし開催する。昨年度に引き続き高橋竜太氏を講師に招きワークショップを実施する。

期 日：令和6年5月19日(日)

会 場：市民交流プラザ クリエイティブスタジオ

講 師：高橋竜太(振付家、ダンサー)

②劇場の情報保障セミナー（劇場関係者向けプログラム）

新規

視聴覚障がい者へのサポートを中心に行っている特定非営利活動法人シアター・アクセシビリティ・ネットワークの関係者を招き、情報保障のセミナーを開催する。併せて聴覚障がい者向けの演劇ワークショップも行う。

期 日：令和7年3月1日（土）、2日（日）

会 場：研修室401

講 師：岸本匡史（TA-net 理事、アーツカウンシル東京シニアプログラムオフィサー） ほか

協 力：劇団千年王國

(2) 学校教育における芸術文化活動の支援

舞台芸術活動の将来を担う小・中・高校生の学校教育に係る文化活動を支援し、発表の場を提供するとともに、演劇上映のためのアドバイス、技術指導を行う。

① 中文連演劇ワークショップ 2024

札幌市内中学校の演劇部員を対象に、演劇についての知識や表現力を磨く演劇ワークショップの開催を支援する。

期 日：令和6年5月（予定）

会 場：調整中

主 催：札幌市中学校文化連盟

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：北海道中学校演劇研究会

講 師：札幌市内中学校教諭 ほか

② 第70回高文連石狩支部演奏会

他校生徒との交流を深め、技術の向上を目指して開催する演奏会を支援する。高文連石狩支部加盟の合唱・吹奏楽・器楽管弦楽・日本音楽の4部門の参加校が日頃の成果を発表するほか、合唱、吹奏楽部門でそれぞれ合同演奏を行う。審査により全道大会出場校を推薦する。

期 日：令和6年6月20日（木）、21日（金）

会 場：カナモトホール（札幌市民ホール）

主 催：北海道高等学校文化連盟石狩支部音楽専門部

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

③ 第39回札幌市中文連演劇発表会

学校教育における芸術・文化活動を奨励する教育普及活動として、中文連の演劇発表会を支援する。市内中学校の演劇部が日頃の成果を発表し、最優秀校2校が全道大会に出場する。

期 日：令和6年8月（予定）

会 場：調整中

主 催：札幌市中学校文化連盟、札幌市教育委員会

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

後 援：札幌市中学校長会、札幌市PTA協議会、一般財団法人北海道教育文化協会

④ 第74回高文連石狩支部高校演劇発表大会

高文連石狩支部の加盟各校が参加する演劇発表大会を支援する。最優秀・優秀・優良・奨励各賞及び創作脚本奨励賞・舞台技術賞を選考する。最優秀校は、全道演劇発表大会に出場する。

期 日：令和6年10月9日（水）～18日（金） ※休館日（15日）を除く

会 場：小ホール

主 催：北海道高等学校文化連盟石狩支部演劇専門部

共 催：札幌市教育文化会館（札幌市芸術文化財団）

⑤第76回札幌市中学校音楽会

音楽活動の将来を担う中学生の育成を目的とした演奏会を支援する。各地区から選抜された出場校が合唱、吹奏楽などの分野に分かれて日頃の成果を発表する。

期 日：①令和6年10月27日(日) ②11月3日(日・祝)

会 場：①大ホール ②カナモトホール(札幌市民ホール)

主 催：札幌市中学校文化連盟、札幌市中学校長会

共 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)、札幌市教育委員会

後 援：札幌市中学校吹奏楽研究協議会、札幌市合唱教育研究会 ほか

⑥第19回北海道中学生演劇発表大会

北海道内各地区から選出された中学校が日頃の演劇活動の成果を発表する全道大会を支援する。最優秀1校、優秀2校を選考する。最優秀校は北海道代表として全国大会へ出場する。

期 日：令和6年11月30日(土)、12月1日(日)

会 場：小ホール

主 催：北海道中学生演劇発表大会実行委員会

共 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)、株式会社北海道新聞社 ほか

後 援：北海道中学校長会、札幌市中学校長会、全国中学校文化連盟 ほか

⑦第38回札幌市小学校児童音楽祭

札幌市の小学校における豊かな音楽活動の発展と児童の音楽を愛好する心情の育成を目的に開催する合唱と器楽の演奏会を支援する。

期 日：令和7年2月1日(土)

会 場：大ホール

主 催：北海道音楽教育連盟札幌市小学校支部

共 催：札幌市教育文化会館(札幌市芸術文化財団)

協 賛：一般財団法人札幌市教育協会

後 援：札幌市小学校長会、北海道音楽教育連盟 ほか

(3)文化芸術に関する情報の収集及び提供

①公立文化施設等とのネットワーク

- 公立文化施設との情報の交換、収集を行い、事業に反映させる。
- 一般財団法人地域創造、文化庁等を通して情報収集を行う。
- 札幌市内9劇場による「札幌劇場連絡会」間での情報交換を行い、札幌市が主催する「札幌アーツステージ」の舞台芸術部門に参加する。

②実演家など専門家との交流やメディアの活用

- 主催事業を通して長年培われた芸術文化団体、アーティストなどとの交流により、各分野の情報を収集し、事業企画に反映させる。
- 地元マスコミも含め、メディアを通して最新情報の収集に努め、国内外の実情を把握する。

③アンケートの実施

主催事業の参加者、来場者に対しアンケートを実施し、催しに対する満足度を調査するとともにニーズを把握し、企画に反映させる。

3 札幌市民芸術祭

音楽、演劇、舞踊、美術、文芸など幅広い分野における市民の芸術文化の創造・発表活動を積極的に推進し、札幌市の文化芸術活動の振興を図ることを目的に、年間10事業を実施する。優れた作品発表に対して札幌市民芸術祭大賞、札幌市民芸術祭奨励賞を贈呈。札幌市長が委嘱する市内の芸術・文化関係者約120名により実行委員会と10部会を構成し、教育文化会館事業部に事務局を置く。

主 催：札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、札幌市芸術文化財団

①札幌市民劇場

札幌を拠点に、音楽、舞踊、演劇、伝統芸能などの舞台芸術活動を行う個人または団体の公演やワークショップ事業の企画を公募し、「札幌市民劇場」として年間を通し開催する。企画採用団体には、助成金の交付や広報協力などを行い、市民の舞台芸術活動を支援する。

期 日：通年

会 場：札幌市内各ホールなど

②マンドリン音楽祭

札幌市内で活動するマンドリン団体が一堂に会し、活動の成果を披露する演奏会を開催する。独奏・重奏の部、学生団体合同合奏の部、学生団体と社会人団体合同合奏の部の3部構成で日頃の活動成果を披露する。開演前のプレコンサートなども行い、マンドリンの魅力を広く市民に紹介する。

期 日：令和6年5月19日(日)

会 場：札幌コンサートホールKitara 大ホール

③ギター音楽祭

オーディションにより選抜された、札幌市内のクラシックギタリスト、団体による演奏会を開催する。独奏、重奏、合奏の各部門で、小学生から一般まで幅広い市民が参加する。併せてゲスト演奏や開演前のプレコンサートを行い、クラシックギターの魅力を広く市民に紹介する。

期 日：オーディション 令和6年7月7日(日)

演奏会 令和6年9月8日(日)

会 場：札幌コンサートホールKitara 小ホール

④市民合唱祭

市内で活動する合唱団による合唱祭を2日間にわたり開催する。参加団体の発表と研鑽の場として相互交流を深めるとともに、市民の合唱活動の一層の向上を図る。

期 日：第2部(PTAその他) 令和6年10月19日(土)

第1部(一般・職場・大学・高校) 令和6年10月20日(日)

会 場：札幌市教育文化会館 大ホール

⑤さっぽろ市民文芸

随筆、小説、詩、評論、短歌、俳句、川柳、児童文学、戯曲・脚本の9部門で市民の文芸作品を募集し、優秀作品を掲載した総合文芸誌「さっぽろ市民文芸」を刊行する。付帯事業として、優秀作品の表彰や記念講演のほか、作品選考委員と参加者が交流を深める「さっぽろ市民文芸の集い」を開催する。

期 日：「さっぽろ市民文芸」第41号刊行 令和6年10月下旬

さっぽろ市民文芸の集い 令和6年11月30日(土)

会 場：札幌市教育文化会館 3階各研修室

⑥新人音楽会

札幌市を中心に音楽活動を行い、活躍が期待される若手のクラシック音楽家を対象に、ピアノ、声楽、管弦打楽器、作曲の各部門で審査を行い、選抜者による演奏会を開催する。また、来場者投票によるオーディエンス賞を授与する。

期 日：オーディション 令和6年9月17日(火)～19日(木)

会 場：札幌コンサートホールKitara 小ホール

期 日：演奏会 令和6年11月3日(日・祝)

会 場：札幌市教育文化会館 大ホール

⑦邦楽演奏会

札幌市を中心に活動する邦楽演奏家による三曲(箏、三絃、尺八)の独奏及び合奏の演奏会を開催する。出演者はオーディションにより決定する。

期 日：オーディション 令和6年8月18日(日)

会 場：札幌コンサートホールKitara 大リハーサル室

期 日：演奏会 令和6年11月10日(日)

会 場：札幌市教育文化会館 小ホール

⑧市民美術・書道展

市民による美術(油彩画、水彩画、日本画、版画、その他)と書道(漢字、かな、近代詩文書、墨象、篆刻、刻字)の作品を募集し展示する。会期最終日には、表彰式と審査員による作品講評会を実施し、市民の美術・書道への理解を深める。

期 日：令和6年12月11日(水)～15日(日)

会 場：札幌市民ギャラリー 各展示室

⑨札幌市民吹奏楽祭

札幌地区吹奏楽連盟に加盟する小学校、中学校、高校、大学、職場・一般の吹奏楽団体が活動の成果を披露する演奏会を2日間にわたり開催し、吹奏楽の多彩な魅力を広く紹介する。

期 日：令和7年1月25日(土)、26日(日)

会 場：札幌市教育文化会館 大ホール

⑩市民写真展

市民による写真作品を公募し、写真の多様な表現を紹介する展覧会を開催する。会期最終日には、表彰式と審査員による作品講評会を実施し、市民の写真への理解を深める。

期 日：令和7年2月3日(月)～11日(火・祝) ※休館日(10日)を除く

会 場：札幌市教育文化会館 ギャラリー

4 広報活動

①ホームページ活用による広報

ホームページを活用して、施設利用、主催事業に関する情報提供を行う。紙媒体の情報誌と連動するなど内容を工夫するとともに、施設の仮予約、事業参加申し込みや、各種問い合わせに対応するなどWebによるサービス向上を図る。

②情報誌の編集、発行

「人と芸術と社会をつなぐ」をコンセプトに、地域と人をクローズアップした情報誌を編集するとともに、舞台芸術及び関連分野における内容の特集する情報誌も発行する。

③メディアを通じた情報提供及び広告等

新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・インターネット媒体など様々なメディアを通じ情報提供および提携を図り、施設や主催事業について広く市民にPRする。

④芸術の森、コンサートホール、市民交流プラザとの連携による広報及び販売促進

チラシ配布、ポスターの掲出、各事業部「友の会」会員へのダイレクトメール送付・チケット優待などを継続し、相互の広報・販売促進に取り組む。

⑤案内、プレイガイド、物販

1階ロビーのプレイガイドにおいて、館内施設や催しの案内業務を行うとともに、主催事業や市内の各種舞台公演のチケット等を販売し、市民サービスの向上を図る。

⑥教文☆ナビ

施設の機能を活用した体験型事業を実施し、市民の関心や親しみを喚起する。

5 市民ギャラリー事業

①市民ギャラリー美術映画会

大画面による迫力ある映像を通じて、多様で魅力的な美術作品を鑑賞する場および芸術情報を提供し、気軽にアートに触れる環境を創出する。1984年から毎年継続しており、恒例事業として広く市民に親しまれている。

期 日：年10回（予定）

会 場：展示室

②〈札幌市民ギャラリー&Kitara連携事業〉スプリングコンサート～ポジティブオルガンとフルートの調べ～

札幌コンサートホールKitara専属オルガニストと、Kitara所有のポジティブ・オルガンによるコンサートを開催する。

期 日：令和6年4月20日（土）

会 場：第1展示室

③市民ギャラリー手づくり作品市場

美術・工芸・手芸など様々なジャンルのアート作品を発表・販売する場を、天候に左右されない屋内で提供。例年、多くの集客が見込める展覧会に合わせて開催しており、地域のまちづくり、交流に寄与している。

期 日：令和6年5月18日（土）

会 場：1階ロビー

④カルチャーナイト 2024

札幌市全域で公共施設や文化施設などを夜間開放して市民が地域の文化を楽しむ「カルチャーナイト」に参加し、市民ギャラリーならではの趣向を凝らしたイベントを実施する。

期 日：令和6年7月19日（金）

会 場：動画共有サイトYouTube ほか

⑤市民ギャラリーワークショップ

市民ギャラリーで展覧会を主催する団体と協力し、子どもや初心者でも気軽に参加できる工芸などの講習会を開催するほか、ギャラリーにちなみ「お絵かき」をテーマとした独自のワークショップを実施し、子どもたちの参加を促進する。

期 日：陶芸体験教室	令和6年7月19日(金)、20日(土)
七宝体験教室	令和6年7月27日(土)
夏休みおえかきワークショップ	令和6年8月18日(日)
冬休みおえかきワークショップ	令和7年1月 5日(日)

会 場：展示室

⑥市民ギャラリー子ども映画会

子どもたちがアートに興味を持つ契機となるような芸術性の高いアニメーションを、家族連れや子どもの参加しやすい夏休みや冬休み、春休み期間に上映する。また、子どもの書道作品を展示する展覧会に合わせ、1階ロビーでミニ上映会を開催する。

期 日：夏休み子ども映画会	令和6年8月 3日(土)
冬休み子ども映画会	令和7年1月 5日(日)
春休み子ども映画会	令和7年3月29日(土) (予定)
※ミニ上映会は令和6年12月20日(金)、21日(土)、22日(日)	

会 場：展示室 ほか

⑦市民ギャラリーウインターコンサート

札幌市民芸術祭「新人音楽会」にて大賞や奨励賞などを受賞した若手アーティストの演奏により、美術作品に囲まれながら音楽を楽しむ機会を提供するとともに、市民と地元アーティストとの交流や生演奏の魅力などを幅広く市民に紹介する。

期 日：令和6年12月14日(土)

会 場：第1展示室

⑧高文連石狩支部書道展

学校教育と各種芸術団体の将来に貢献する事業として開催するとともに、展覧会期間中に高校生による市民向けワークショップを行い、書道への興味と振興に寄与する。

期 日：令和6年8月9日(金)～11日(日)

会 場：全館

主 催：北海道高等学校文化連盟石狩支部

共 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

⑨札幌市中学校美術・書道展

学校教育に対する協力事業として、中学校での授業・部活動において制作した美術・書道作品を展示し、美術書道教育の振興に寄与する。

期 日：令和6年11月12日(火)～17日(日)

会 場：第1～5展示室、展示ホール1～2

主 催：札幌市中学校文化連盟

共 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

⑩中央区東地区連合町内会コンサート

地域住民の交流とまちづくり活動の理解促進を目的に、地元町内会との連携事業として、親子で楽しめるコンサートを開催予定。

期 日：調整中

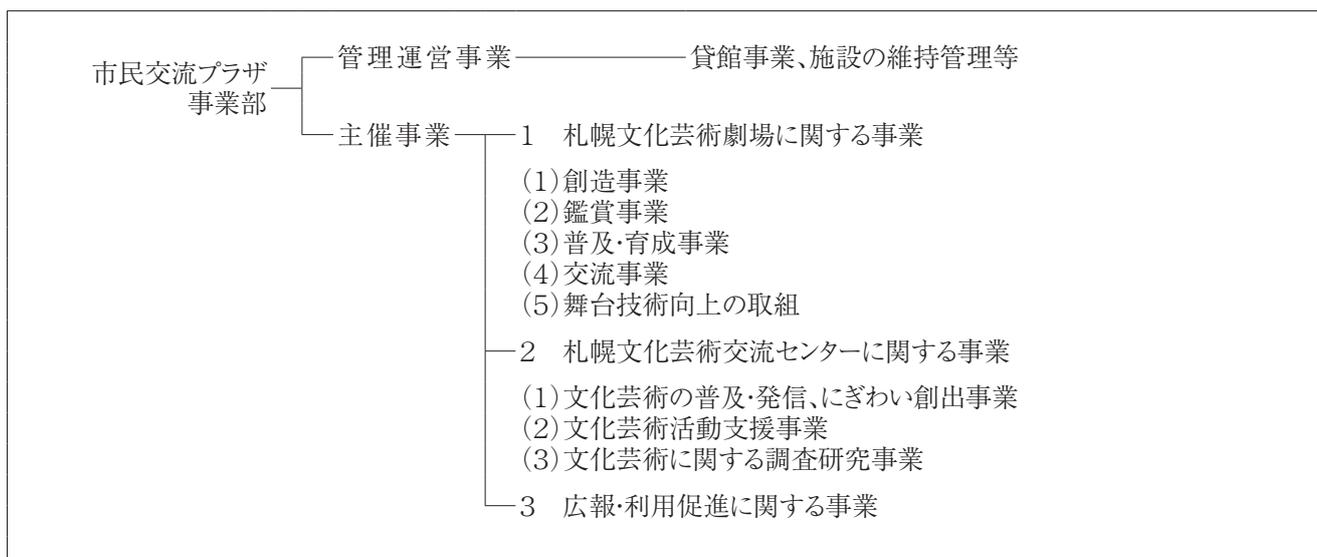
会 場：展示室

主 催：東地区連合町内会

共 催：札幌市民ギャラリー（札幌市芸術文化財団）

Ⅳ. 市民交流プラザ事業部

1. 事業体系



2. 管理運営事業

		令和4年度実績	令和5年度見込	令和6年度目標	
利用 状 況	札幌文化芸術劇場	劇場 利用率	87.7%	91.8%	90.0%
		クリエイティブスタジオ 利用率	86.0%	93.5%	90.0%
		練習室等 利用率	73.5%	85.3%	80.0%
	札幌文化芸術交流センター (SCARTSコート,SCARTSスタジオ,SCARTSモール等) 利用率		76.9%	87.3%	85.0%
	総来館者数(札幌市図書・情報館含む)		1,196,687人	1,427,000人	1,400,000人

【参考】

令和3年度全国公立文化施設平均稼働率

大ホール(1,000席以上): 47.5% 小ホール(500席未満): 47.4%

(出典 公益社団法人全国公立文化施設協会「令和4年度劇場・音楽堂等の活動状況に関する調査報告書」)

3. 主催事業

1 札幌文化芸術劇場に関する事業

(1) 創造事業

① hitaruオペラプロジェクト モーツァルト「ドン・ジョヴァンニ」

地元のオペラ団体、教育機関、実演芸術家などの協力を得て、hitaruを舞台とした新たなオペラ作品を創造・発信する「hitaruオペラプロジェクト」の第2回公演としてモーツァルトの「ドン・ジョヴァンニ」を上演する。

期 日：令和7年3月7日(金)、9日(日)

会 場：札幌文化芸術劇場

指 揮：園田隆一郎

演 出：粟國淳

管弦楽：札幌交響楽団

演 目：W.A.モーツァルト「ドン・ジョヴァンニ」(全2幕/原語(イタリア語)/日本語字幕付)

② hitaruバレエプロジェクト(準備)

地元のバレエ団体、実演芸術家などの協力を得て、2年に1回のペースでhitaruのバレエ公演を創造・発信していく「hitaruバレエプロジェクト」第2回の準備を行う。本公演は令和7年度に開催する。

期 日：通年

③ Creative Art Mix Vol.3 ～ Classical Jewels DX ～

クラシックの名曲に斬新なアレンジを行った新感覚の音楽と、バレエ、コンテンポラリーダンス、舞踏等を融合したステージを創造・発表するCreative Art Mixシリーズの集大成公演を劇場で開催する。

期 日：令和7年2月9日(日)

会 場：札幌文化芸術劇場

出 演：振付・ダンス：郷翠、西野留以、鈴木明倫、髪立ツカサ、YUKA ほか
編曲・サクソ：小野健悟、編曲・DJ：DJ TAMA a.k.a. SPC FINEST、
歌：倉岡陽都美

(2) 鑑賞事業

① 新国立劇場バレエ団「アラジン」

新規

北海道初の多面舞台を誇る当劇場から質の高いバレエ作品の鑑賞機会を提供するため、新国立劇場バレエ団「アラジン」を上演する。

期 日：令和6年7月6日(土)、7日(日)

会 場：札幌文化芸術劇場

振 付：デヴィッド・ビントレー

管弦楽：札幌交響楽団

演 目：「アラジン」

②山海塾「降りくるもののなかでーとばり」

1975年の創設以来、ヨーロッパのみならず、北米、中南米、アジア、オセアニアなど、世界45カ国のべ700都市以上で世界ツアーを行っている国際的な舞踏カンパニー山海塾を招聘する。なお、当該事業は令和4年度に実施予定であったが、出演者の体調不良により中止となったため令和6年度に招聘する。

期 日：令和7年3月23日(日)

会 場：札幌文化芸術劇場

演出・振付：天見牛大

出 演：山海塾

演 目：「降りくるもののなかでーとばり」

③hitaruのひととき

市内中心部という優れた立地条件を活用するとともに、料金設定をおさえ、親しみやすい選曲を多様なテーマ・キャストイングにより実施する公演事業。実演芸術に親しむ機会が少なかった市民にも気軽に鑑賞していただき、幅広い市民に劇場の魅力を知っていただくことを目的とする。

1)川井郁子 with 響Duo

ブルーノート東京との共同プロデュース公演として、ヴァイオリニスト川井郁子を迎えたクラシック音楽と邦楽のコラボレーションコンサートを開催する。

期 日：令和6年7月13日(土)

会 場：札幌文化芸術劇場

出 演：川井郁子(ヴァイオリン)、藤舎推峰(篠笛・能管)、住田福十郎(鼓)ほか

2)Creative Art Mix Kids Program ～ BODY & SOUL ～ (後掲)

3)ANÚNA 神秘のケルティック・コーラス

アイルランドの男女混声合唱団ANÚNAを招聘し、クリスマスの季節にぴったりのケルト音楽を中心としたプログラムをお届けする。令和2,3年度に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったため令和6年度に実施する。

期 日：令和6年11月26日(火)

会 場：札幌文化芸術劇場

④熊川哲也 Kバレエ トウキョウ (共催)

熊川哲也率いるKバレエ トウキョウによるグランドバレエ公演を、株式会社道新文化事業社との共催により開催する。

期 日：令和6年9月18日(水)

会 場：札幌文化芸術劇場

出 演：Kバレエ トウキョウ

演 目：未定

主 催：株式会社道新文化事業社

共 催：札幌文化芸術劇場 hitaru (札幌市芸術文化財団)

⑤ プラザフェスティバル 2024 モーリス・ベジャール・バレエ団2024年日本公演「バレエ・フォー・ライフ」(共催)

今もなお人気を博しているロックバンド・クイーンと、現代バレエの巨匠モーリス・ベジャールがタッグを組んだ作品で、ロックとバレエが融合した奇跡のステージ「バレエ・フォー・ライフ」を株式会社道新文化事業社との共催により開催する。

期 日：令和6年10月6日(日)

会 場：札幌文化芸術劇場

振 付：モーリス・ベジャール

出 演：モーリス・ベジャール・バレエ団

演 目：「バレエ・フォー・ライフ」

主 催：株式会社道新文化事業社

共 催：札幌文化芸術劇場 hitaru (札幌市芸術文化財団)

⑥ 第9回北海道戯曲賞大賞作品 ニットキャップシアター「チェーホフも鳥の名前」札幌公演(共催)

次代を担う劇作家や優れた作品を発掘することで北海道における演劇創作活動の活性化を図ることを目的とする北海道戯曲賞の令和4年度大賞受賞作 ごまのはえ「チェーホフも鳥の名前」を、公益財団法人北海道文化財団との共催で上演する。

期 日：令和6年8月24日(土)、25日(日)

会 場：クリエイティブスタジオ

作・演出：ごまのはえ

出 演：ニットキャップシアター

主 催：公益財団法人北海道文化財団、札幌文化芸術劇場 hitaru (札幌市芸術文化財団)

⑦ 第五回さっぽろ落語まつり(共催)

開館より継続して開催しているさっぽろ落語まつりの第5回公演。桂文珍がプロデュースした東西人気落語家が札幌に集結し、札幌文化芸術劇場 hitaruと道新ホールの2会場(予定)で開催する。

期 日：令和6年5月24日(金)～26日(日)

会 場：札幌文化芸術劇場、道新ホール

主 催：株式会社テレビ北海道、株式会社北海道新聞社、株式会社道新文化事業社 ほか

共 催：札幌文化芸術劇場 hitaru (札幌市芸術文化財団)

協 力：オフィスまめかな

⑧ ミュージカル「この世界の片隅に」(共催)

新規

太平洋戦争下の広島県呉市に生きる人々の物語を丁寧に描き、二度の映画化や実写ドラマ化もされた漫画「この世界の片隅に」初のミュージカル上演。主人公・浦野すず役に昆夏美、大原櫻子(Wキャスト)を迎え、ミュージカル音楽作家として10年振りに活動を再開するアンジェラ・アキが音楽を手掛ける。全4日間、計5公演上演予定。

期 日：令和6年6月6日(木)～9日(日)

会 場：札幌文化芸術劇場

主 催：株式会社北海道新聞社、株式会社エフエム北海道、株式会社道新文化事業社

共 催：札幌文化芸術劇場 hitaru (札幌市芸術文化財団)

⑨舞台「千と千尋の神隠し」(共催)

令和4年度に開催した宮崎駿のアニメーション映画が原作の舞台「千と千尋の神隠し」の再演。全6日間、9公演上演予定。

期 日：令和6年6月15日(土)～20日(木)

会 場：札幌文化芸術劇場

主 催：株式会社北海道新聞社、株式会社エフエム北海道、株式会社道新文化事業社

共 催：札幌文化芸術劇場 hitaru (札幌市芸術文化財団)

⑩2024 HTB ジルベスターコンサート(共催)

1997年にスタートした歴史あるコンサートの第27回公演。

期 日：令和6年12月31日(火)

会 場：札幌文化芸術劇場

主 催：北海道テレビ放送株式会社

共 催：札幌文化芸術劇場 hitaru (札幌市芸術文化財団)

(3)普及・育成事業

①青少年向けバレエ鑑賞事業

芸術を通して豊かな感性を育む機会の提供を目的とし、札幌市内の中学校2年生を対象にした鑑賞事業を引き続き実施。国内外で高い評価を得てきた東京バレエ団による、解説付きプログラムを上演する。また併せて配信鑑賞も実施し、来館できなかった生徒に向けて映像での鑑賞機会を提供する。

期 日：令和6年9月6日(金)※配信での鑑賞は令和6年11月(予定)

会 場：札幌文化芸術劇場

出 演：東京バレエ団

演 目：ドン・キホーテより抜粋、ボレロ(モーリス・ベジャール振付)

②hitaruのひとつとき Creative Art Mix Kids Program ～ BODY & SOUL ～

Creative Art Mix関連イベントとして、子育て世代に向けた体を動かす楽しさを体験するワークショップ、DJによるディスコ形式のイベントの2本立て事業を開催する。

ワークショップ期日：令和6年11月16日(土)

ワークショップ講師：鈴木明倫

ライブ期日：令和6年11月17日(日)

ライブ出演：鈴木明倫、DJ TAMA a.k.a. SPC FINEST、倉岡陽都美

会 場：クリエイティブスタジオ

③hitaruオペラプロジェクト「ドン・ジョヴァンニ」関連事業 「ドン・ジョヴァンニ」への誘い～ハイライト・コンサート

hitaruオペラプロジェクト「ドン・ジョヴァンニ」公演に先立ち、プロジェクトにカバーキャスト、アンダースタディとして参加する歌手による、スペシャルコンサートを開催する。

期 日：令和7年1月19日(日)

会 場：札幌文化芸術劇場

指 揮：栗辻聡

出 演：hitaruオペラプロジェクト「ドン・ジョヴァンニ」カバーキャスト、アンダースタディ

④山海塾「降りくるもののなかでーとばり」関連事業 舞踏手によるワークショップ

山海塾「降りくるもののなかでーとばり」関連事業として、山海塾舞踏手による、身体と静かに向き合い、舞踏の身体表現の基礎を体験できる舞踏ワークショップを開催する。

期 日：令和7年3月22日(土)

会 場：クリエイティブスタジオ

講 師：山海塾舞踏手

⑤Creative Art Mix関連事業 Creative Art Mixダンスワークショップ

「Creative Art Mix」関連事業として、公演に出演するダンサーを講師に迎え、バレエ、コンテンポラリーダンス、ヒップホップダンス、ジャズダンス、舞踏の5つのダンスジャンルを気軽に体験できるワークショップを開催する。

期 日：令和6年7月、8月(調整中)

会 場：クリエイティブスタジオ

講 師：郷翠(バレエ)、鈴木明倫(コンテンポラリーダンス)、西野留以(ヒップホップダンス)、YUKA(ジャズダンス)、髪立ツカサ(舞踏)

⑥hitaruバレエプロジェクト関連事業 札幌芸術の森バレエセミナー連携イベント(仮称)

新規

国際交流事業として、札幌芸術の森バレエセミナーと連携した人材育成を目的としたトークイベントを開催する。

期 日：調整中

会 場：調整中

講 師：ジル・イゾアール

⑦hitaruのひとつ ANÚNA 神秘のケルティック・コーラス関連事業 歌唱ワークショップ(仮称)

「hitaruのひとつ ANÚNA 神秘のケルティック・コーラス」関連事業として、アーティストと参加者が交流する機会の提供を目的に、ANÚNAメンバーによる歌唱ワークショップを開催する。

期 日：令和6年11月25日(月)

会 場：札幌文化芸術劇場

講 師：ANÚNA

⑧青年団 子ども参加型演劇「サンタクロース会議」

現代演劇を代表する平田オリザ主宰の青年団による子ども向け演劇「サンタクロース会議」を上演し、子どもから大人まで楽しむことができる演劇作品の鑑賞機会を提供する。

期 日：令和6年12月7日(土)、8日(日)

会 場：クリエイティブスタジオ

作・演出：平田オリザ

演 目：「サンタクロース会議」

⑨中高生向け現代演劇レクチャー(仮称)

「現代演劇」をテーマとして、文化行政・教育・著作など幅広い分野で活躍する劇作家・演出家の平田オリザを講師に迎えた中高生向けのワークショップ及び一般向けの現代演劇レクチャーを開催する。

期 日：令和6年11月

会 場：クリエイティブスタジオ

講 師：平田オリザ

⑩札幌大谷大学アートプログラム

札幌大谷大学学長の千葉潤氏による、hitaru主催事業の見どころ・聴きどころをわかりやすく解説するレクチャー事業を開催する。※別途配信プログラムも実施予定。

期 日：令和6年12月13日(金)

会 場：クリエイティブスタジオ

講 師：千葉潤

主 催：札幌大谷大学

共 催：札幌文化芸術劇場 hitaru（札幌市芸術文化財団）

⑪シネマシリーズ8 映画へと導く映画

映画鑑賞者の知見を向上させることを目的として、令和2年度から実施している当シリーズを継続して開催。日本の映画界を率いる監督を招き、監督が影響を受けた作品の上映と監督の特別講演を実施する。

期 日：令和7年1月

会 場：クリエイティブスタジオ

出 演：調整中

(4)交流事業

①プラザフェスティバル

様々な客層が足を運びやすい環境の提供と多様な交流を促進することを目的として、開館記念日である10月7日に近接する週末に実施する。モーリス・ベジャール・バレエ団2024年日本公演「バレエ・フォー・ライフ」のほか、MORIHICOとも連携し、全館を挙げて市民を迎えるプログラムを実施する。

期 日：令和6年10月4日(金)～6日(日)

会 場：館内各所

(5)舞台技術向上の取組

①第5回hitaru舞台技術セミナー

札幌及び北海道の中核劇場として、市内道内の舞台技術者の技能向上や知識・経験の共有を目的に広く参加を呼びかけ、舞台技術をテーマとしたセミナーを開催する。

期 日：令和7年1月21日(火)、22日(水)

会 場：札幌文化芸術劇場

②技術協力支援

高度な舞台機構や音響・照明設備を活用できる本劇場の舞台技術スタッフが他の劇場、音楽堂等及び実演芸術団体等と連携・協力し、地元の文化芸術の水準を高めるための取組として、舞台監督等の技術協力支援を行う。

期 日：通年

会 場：札幌市内及び道内各市町村

2 札幌文化芸術交流センターに関する事業

(1)文化芸術の普及・発信、にぎわい創出事業

①SCARTSクリエイションプロジェクト(リサーチ)

SCARTSの主幹事業として、プロジェクト実施に向けた調査等を行い、SCARTSの他事業を含めた横断的な事業構築を目指す。令和6年度は、クリエイティブハブとなることを目指し、外部の事業パートナーや国内各地のアートセンターとのネットワーク構築を継続しつつ、令和7年度の事業展開に向け、具体的な計画を進めていく。

期 日：通年

②SCARTSメディアアーツシリーズ

ユネスコ創造都市ネットワーク・メディアアーツ分野加盟都市の活動の充実に資する事業として、今日のアートと密接に関わる科学やテクノロジーを切り口に、多様な表現や創造的活動への市民の関心を喚起することを目指す。

1) SCARTS×CoSTEP アート&サイエンスワークショップ(仮称)

北海道大学CoSTEPや市教委等と連携し、学校教育での「探究学習」との関わりも視野に入れて、研究者やアーティストの専門知に触れ、思考を深めることを重視したプログラムを設計する。アーティストを招聘して地域でのリサーチを行い、高校・大学生向けのワークショップや交流プログラムを実施するとともに、作品展示を通して広くプログラムの成果を公開する。

期 日：調整中

会 場：SCARTSスタジオ ほか

③SCARTS連携事業

これまで市内各所で行われてきた経済産業・福祉・教育など文化芸術以外の分野における様々な取組や、連携協定締結先、財団内他事業部、市民交流プラザ内部などと連携して事業を行い、より幅広い市民への効果的な普及を図ることを目的とする。

1) 大学連携コンサート

次世代を担う地域の若手音楽家に発表の機会を提供し、札幌市民が気軽に文化芸術に触れられる機会を創出することを目的に、財団が連携協定を結ぶ2つの大学と連携してコンサートを実施する。

ア 大学連携コンサート 北海道教育大学岩見沢校

期 日：令和6年9月18日(水)～19日(木)

会 場：SCARTSコート

出 演：北海道教育大学岩見沢校 芸術・スポーツ文化学科音楽文化専攻 学生

イ 大学連携コンサート 札幌大谷大学

期 日：令和6年10月30日(水)

会 場：SCARTSコート

出 演：札幌大谷大学 芸術学部音楽学科 学生

2) 柴田あゆみ「かみがみの森」切りだす光に包まれる 切り絵の展覧会

細密な切り絵から超大型作品まですべて手切りで制作を行い、「クリスチャン・ディオール、夢のクチュリエ」(東京都現代美術館、2022年)の会場装飾や、歌手・森山良子の舞台美術を手がけるなど、高い評価を得ているアーティスト・柴田あゆみによる、命の営みや森羅万象をテーマとした展示を行う。

期 日：令和6年4月27日(土)～5月26日(日)

会 場：SCARTSコート ほか

主 催：北海道テレビ放送株式会社、株式会社HTBプロモーション、株式会社道新文化事業社、札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

3) NoMaps2024

札幌・北海道を舞台に、クリエイティブな発想や技術で次の社会・未来を創ろうとする人たちのための交流の場として、カンファレンス・展示・イベント・交流・実証実験など様々な取組を行う。

期 日：令和6年9月11日(水)～15日(日)

会 場：SCARTSコート ほか

主 催：NoMaps実行委員会

共 催：札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

4) SAPPOROぶんだんきょうフェスティバル

札幌市の文化芸術の振興を目的に、札幌文化団体協議会との共催で、札幌を代表する作家の絵画や造形美術、書、陶芸、工芸作品などを展示。

期 日：令和6年10月25日(金)～27日(日)

会 場：SCARTSコート ほか

主 催：札幌文化団体協議会

共 催：札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

5) さっぽろアートステージ 2024 「キッズアートフェス」

札幌市内各所を会場に開催される「さっぽろアートステージ」の一環として、子どもたちの創造性を育むことを目的に、アーティストと子どもたちがコラボレーションし、ワークショップ等を通して展示を行う。

期 日：令和6年11月

会 場：SCARTSコート ほか

主 催：さっぽろアートステージ実行委員会

共 催：札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

④ SCARTSパブリックリレーションズ

SCARTSを身近な存在として認知してもらうことを目指し、ウェブやSNS、SCARTSレポートなどの様々な媒体を活用して情報発信を行っていく。西2丁目地下歩道における映像制作プロジェクトについては、令和4年度までに制作した6作品の上映を継続するとともに、市民交流プラザやSCARTSのウェルカムゲートとしての機能を高める展開を検討する。また、プラザフェスティバルにおけるにぎわい創出やアートセンターに対する理解促進のための事業を企画していく。

1) SCARTSアニュアルレポート

SCARTSの活動を記録し、広く公開することで、SCARTSの活動を周知するとともに、市民の施設利用ニーズ等の掘り起こしにつなげることを目的として、年間の活動記録集を発行し、ウェブで公開する。

期 日：通年

2) 西2丁目地下歩道映像制作プロジェクト

文化芸術情報発信の一環として、地下歩行空間と市民交流プラザを結ぶ西2丁目地下歩道にて、平成30年度から令和4年度まで毎年アーティストに委嘱して制作してきた6つの映像作品を、引き続き上映する。

期 日：通年

会 場：西2丁目地下歩道

上映作品：スタジオロッカ『UNDER UNIVERSE』、大木裕之『トシ シ』、野口里佳『虫・木の葉・鳥の声』、アピチャップン・ウィーラセタクン『憧れの地』、小田香『Underground』、空族『イラ・フォルモサ』

3) プラザフェスティバル(再掲)

広報の一環として、10月の市民交流プラザの開館を記念し、全館的なにぎわい創出のためのイベントを実施する。SCARTSではマルシェやアートセンターへの理解を深めるためのシンポジウム等を開催予定。

期 日：令和6年10月4日(金)～6日(日)

会 場：SCARTSコート ほか

(2)文化芸術活動支援事業・調査研究事業

①SCARTSサポート事業

インフォメーションカウンターや相談サービス、貸館サポート、ラーニングプログラム、企画公募事業など、文化芸術活動を行う方々を支える事業を引き続き実施する。また、文化芸術活動を発展させる上での指針となる、国や他都市の動向、先進的な文化芸術活動などに関する基礎的な調査や研究を行う。

1)SCARTS相談サービス・調査研究

市内文化芸術イベントや助成金等の情報提供を通じて、アーティストや文化芸術団体及びその活動を支援する。併せて、相談窓口を開設し、アーティストや文化芸術団体からの問い合わせに対する情報提供やアドバイスも行う。また、今後のSCARTSの活動に資する先進的な他都市の事例や情報などを調査研究し、その成果を蓄積・発信していく。

期 日：通年

2)SCARTSラーニングプログラム

市民の文化芸術活動に役立つ実践的な講座やレクチャー、相談会などをSCARTSの他事業と関連付けながら実施する。助成金交付事業や相談サービスで実際に寄せられる質問や悩みなどを考慮してプログラムを検討するなど、市民の需要に合わせて活動の質の向上につながる具体的な内容を目指す。

期 日：調整中

会 場：SCARTSコート ほか

3)企画公募事業

公募により採択された様々な文化芸術団体やアーティストによる企画を、SCARTSが共同で実施する。SCARTS施設の多様な活用方法を示すとともに、施設利用料の免除や技術的なサポート、広報支援等を行うことを通して、実施内容の充実を図り、企画者の今後の活動の質の向上につなげていくことを目指す。

ア 骨茶論～ホネサロン 2024～

えぞホネ団Sapporoは、2014年に発足してから10周年の節目を迎える。本企画は、多くの人々に標本の魅力を語り、広く伝えることを目的として開催する。標本を鑑賞するだけでなく、実際に触って・遊んで・感じることができる機会を提供する。

期 日：令和6年7月12日(金)～13日(土)

会 場：SCARTSコート ほか

主 催：えぞホネ団Sapporo、札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

イ 命日

札幌市で生花店を営むORNIの松井香菜子と、アーティスト Nojiが共同し、花の生け込みや立体作品などを用いてインスタレーションを展開する。期間中は華道、アート、音楽、コンテンポラリーダンスを組み合わせワークショップやライブパフォーマンスを行う。

期 日：令和6年8月19日(月)～9月3日(火)

会 場：SCARTSコート ほか

主 催：ORNI、札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

ウ あわいのいきものたち～札幌の絵本作家に見える都市と自然～

札幌の絵本作家や朗読家たちによる企画。都市と自然などの「あわい(間)」に生きる存在に焦点を当て、その気配を感じられるような体験型の展示を行う。読書離れを食い止める一助となることも目指し、絵本づくりや読み聞かせなどのイベントを日替わりで開催する。

期 日：令和6年10月12日(土)～20日(日)

会 場：SCARTSコート

主 催：「あわいのいきものたち」実行委員会、札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

エ 粒子の踊りⅡ(仮称)

北海道教育大学の作曲第2研究室による、現代音楽の企画。生演奏者と自動演奏装置群とのコンサートや、簡単な操作で作曲ができる装置など、通りがかりの人々が気軽に参加できる、革新的な音の体験型企画。音の知育やSTEAM教育の実践の機会とする。

期 日：令和6年12月10日(火)～24日(火)

会 場：SCARTSコート ほか

主 催：INTEG'Lab (インテグラボ) / 北爪裕道、札幌文化芸術交流センター SCARTS (札幌市芸術文化財団)

4) 札幌文化芸術交流センター SCARTS 文化芸術振興助成金交付事業

令和3年度から開始した「札幌文化芸術交流センター SCARTS 文化芸術振興助成金交付事業」を継続して実施。令和6年度に実施される採択活動に対する助成金の交付のほか、採択活動への視察を行い、講評、活動報告会等も実施する。また、令和7年度実施活動に対する募集・選考・採択を行う。

期 日：通年

3 広報・利用促進に関する事業

(1) 広報

① 広報誌作成と事業広報との連携強化

圏域住民の市民交流プラザへの理解と支持を得るため、広報誌「wave times+ (ウェーブタイムスプラス)」(冊子版、WEBマガジン版)を発行し、市民交流プラザの取り組みを広く周知する。劇場事業課、センター事業課および札幌市図書・情報館と連携しながら、主催事業等について市民交流プラザを一体的に広報する。

期 日：通年

② ホームページ、SNSなどを活用した広報

ホームページ、SNSなどを通じて、即時性のあるトピック、広報誌やチラシだけでは伝わりづらい公演や事業の詳細な情報の発信を行う。また、外部業者との連携も図りながら公演などのチケット販売サイトへの誘導を行う。

期 日：通年

③ 市民交流プラザのブランディング

圏域住民や利用者に対し、市民交流プラザの魅力やアクセス方法の認知度を高めるために、グッズの作成や屋外広告掲出、イベント協賛などを行い周知する。

期 日：通年

④その他の広報制作物

市民交流プラザ周辺の賑わい創出とメンバーズ会員への特典として「創成おさんぽMAP」や「ホテルゲルメ特集」、控室や練習室などの貸室利用促進のための広報物などを作成する。

期 日：通年

(2)利用促進

①施設利用に関する営業

劇場及びセンター諸室の貸館利用促進に向け、「ご存知ですか?プラザの貸室いろいろ」を作成・配布して会議や練習での利用を促す。また、これまで札幌での開催が少なかった魅力ある公演の誘致に向けた取り組みを進める。

期 日：通年

②会員制度の運営

会員制度「札幌市民交流プラザメンバーズ」のさらなる周知を図り、継続会員の確保と新規会員の獲得に努める。また、会員へのサービス提供として、主催公演等の先行発売をはじめ、会員限定イベントなどの実施、近隣ホテルや飲食店での優待など、さらなる充実を図り、安定的な制度運営を行う。

期 日：通年

③協賛制度の運営

「札幌文化芸術劇場 hitaru オフィシャルスポンサー」制度のさらなる周知を進め、既存の法人・個人スポンサーの継続確保と、新規スポンサーの獲得に努める。

期 日：通年

2 芸術文化を推進するための付帯事業

定款第4条第3号に掲げる事業は、次の計画により行う。

1 駐車場の管理運営

札幌市郊外にある芸術の森では、施設利用者の便宜を図るため、駐車場の管理運営業務を行う。

利用状況	芸術の森		令和4年度実績	令和5年度見込	令和6年度目標
	駐車場	利用台数	61,659台	88,000台	67,000台

2 各種の活動及び発表の場の提供

教育文化会館と市民交流プラザは、財団主催事業や芸術文化のための利用等公益目的事業に関する利用に供する以外にも、学術会議や講演会のための利用等多様な活動の場としても施設の提供を行っていく。
(ただし、教育文化会館は大規模改修工事のため、令和5年1月1日から令和6年9月30日まで休館。)

3 その他公益目的事業の推進に資する事業

レストランの委託経営やグッズの販売、自動販売機の設置により施設利用者へのサービスの向上に努める。